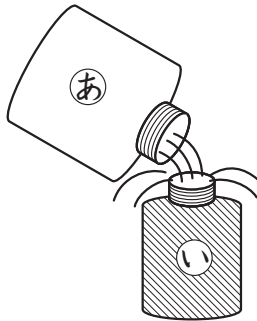


## 8 水のかさ ①

な  
ま  
え**ねらい** かさの意味、かさの比べ方を理解する。

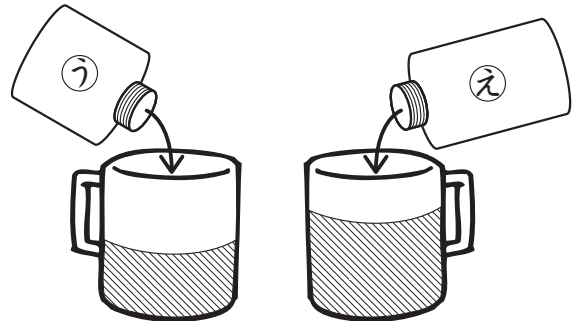
- ① 2つの水とうに入る水のかさをくらべました。  
それぞれ、どちらの水とうが<sup>おお</sup>多く入るでしょうか。

- ① ㊦の水とうの水を、㊨の水とうにうつしたら、㊨から水があふれてしまいました。



㊦の水とうが多く入る。

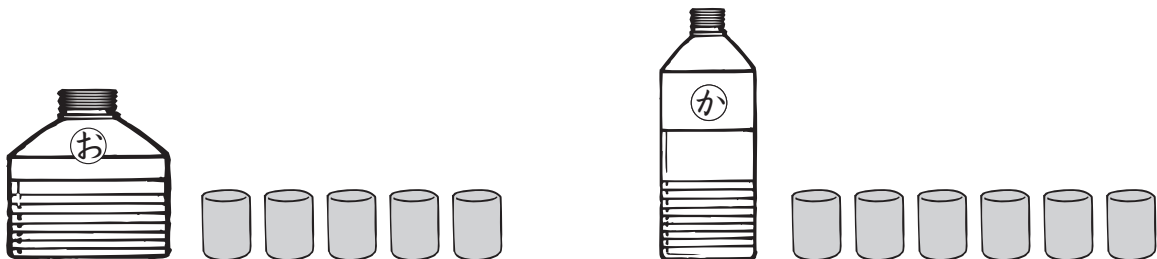
- ② 同じ大きさの入れものに、  
入れかえました。



㊧の水とうが多く入る。

- ② 2つの水とうに入っている水を、同じ大きさのコップに入れかえました。

どちらが、どれだけ多く入っていたでしょうか。



㊧の水とうのほうが、コップ 1 <sup>ぶん</sup> 多く入る。

## 8 水のかさ ②

な  
ま  
え

ねらい かさの単位「L」を理解する。

- ① 水などのかさをはかるには、1リットルますをつかいます。  
1リットルは1Lと書きます。1Lの書き方をれん習<sup>かたしゅう</sup>しましょう。



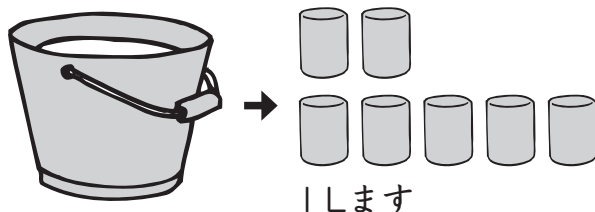
1リットル

ゆっくり  
ていねいに  
かきましょう。

- ② いろいろな入れものに入る水のかさを1リットルますをつかって、しらべました。

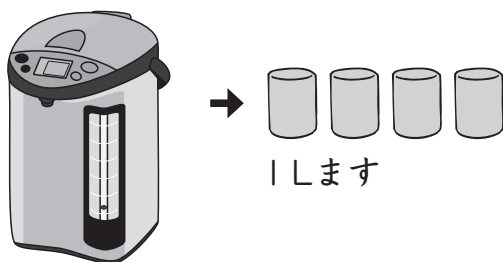
水のかさは、それぞれ何<sup>なん</sup>Lでしょうか。

①



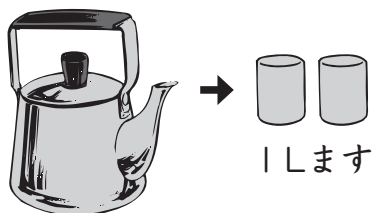
1Lの 7 こ分<sup>ぶん</sup>で 7 L

②



1Lの 4 こ分<sup>ぶん</sup>で 4 L

③



1Lの 2 こ分<sup>ぶん</sup>で 2 L

## 8 水のかさ ③

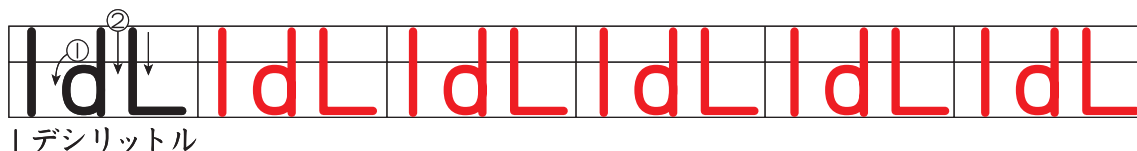
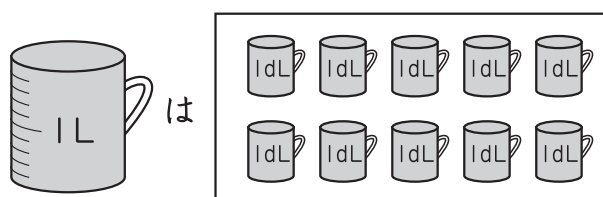
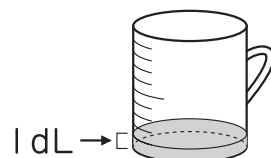
なまえ

ねらい かさの単位「dL」と単位の間係を理解する。

- ① 1Lを同じかさに10こに分けた1こ分のかさを1デシリットルと  
いい、1dLと書きます。

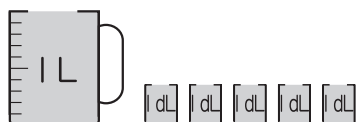
$$1\text{L} = 10\text{dL}$$

1dLの書き方をれん習しましょう。



- ② 水のかさは、それぞれ何L何dLでしょうか。

① 水とうに入る水のかさ



〔 1 L 5 dL 〕

② やかんに入る水のかさ



〔 2 L 4 dL 〕

- ③ 水のかさは、どれだけでしょうか。

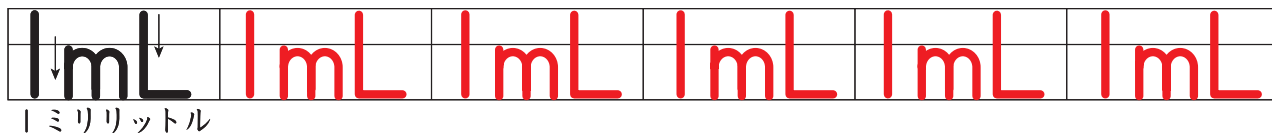
① 〔 3 L 8 dL 〕

② 〔 3 dL 〕

③ 〔 1 L 7 dL 〕

ねらい かさの単位「mL」と単位の関係を理解する。

- ① かさをあらわすたんい“mL：ミリリットル”の書き方を  
れん<sup>しゅう</sup>習しましょう。



- ② □にあてはまる数<sup>かず</sup>を書きましょう。

① 1 L = 1000 mL

② 1 dL = 100 mL

- ③ □にあてはまる数を書きましょう。

① 2 L = 2000 mL

② 300 mL = 3 dL

③ 1500 mL = 1 L 5 dL

④ 7 dL = 700 mL

- ④ □にあてはまる>か<のしるしを書きましょう。

① 1 L > 700 mL

② 300 mL < 5 dL

③ 3 L < 4000 mL

④ 900 mL > 8 dL

⑤ 2 L 4 dL < 42 dL

⑥ 27 dL < 3 L

## 8 水のかさ ⑤

な  
ま  
え**ねらい** かさについても加法性が成り立つことを理解する。

① 水が大きな水とうに1 L 5 dL、小さな水とうに3 dL入っています。

① 水はあわせて何<sup>なん</sup>L何dLでしょうか。□にあてはまる数<sup>かず</sup>を書きましょう。

$$\boxed{1} \text{ L } \boxed{5} \text{ dL} + \boxed{3} \text{ dL} = \boxed{1} \text{ L } \boxed{8} \text{ dL}$$

② ちがいは何L何dLでしょうか。□にあてはまる数を書きましょう。

$$\boxed{1} \text{ L } \boxed{5} \text{ dL} - \boxed{3} \text{ dL} = \boxed{1} \text{ L } \boxed{2} \text{ dL}$$

② 計算<sup>けいさん</sup>をしましょう。

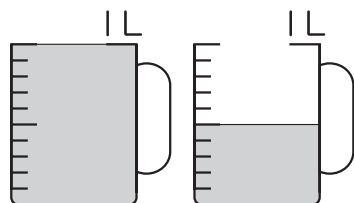
①  $4 \text{ L } 8 \text{ dL} + 5 \text{ L}$  (  $9 \text{ L } 8 \text{ dL}$  )

②  $600 \text{ mL} - 200 \text{ mL}$  (  $400 \text{ mL}$  )

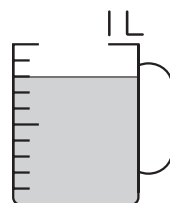
③  $5 \text{ L } 6 \text{ dL} - 2 \text{ L } 3 \text{ dL}$  (  $3 \text{ L } 3 \text{ dL}$  )

③ 下の㊸と㊹の水かさは、あわせて何L何dLでしょうか。  
また、ちがいは何dLでしょうか。

㊸



㊹

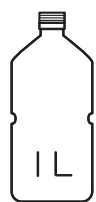
あわせると 式  $1 \text{ L } 5 \text{ dL} + 8 \text{ dL}$ こた 答え  $2 \text{ L } 3 \text{ dL}$ ちがいは 式  $1 \text{ L } 5 \text{ dL} - 8 \text{ dL}$ こた 答え  $7 \text{ dL}$

# 水のかさ (学んだことをつかおう) ⑥

なまえ

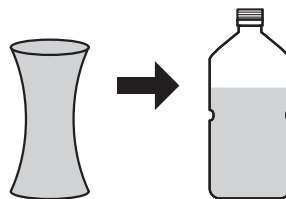
**ねらい** 身の回りのもののかさについて、およその見当をつけ、測定することができる。

- Ⅰ さとしさんは、いろいろな入れものに入る水のかさを、  
1Lの水が入るペットボトルをつかってしらべてみました。

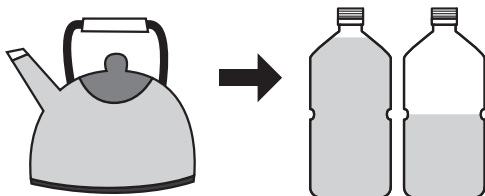


1Lの水が入る  
ペットボトルに  
水をうつしてみました。

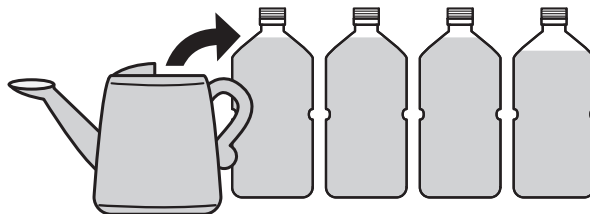
⑥ かびん



① やかん



② じょうろ



⑥、①、②の水のかさをよそうしてみしょう。  
よそうにちかい水のかさを○でかこみしょう。

⑥ かびん ( およそ8dL    およそ1L    およそ1L5dL )

① やかん (    およそ1L    およそ1L5dL    およそ2L )

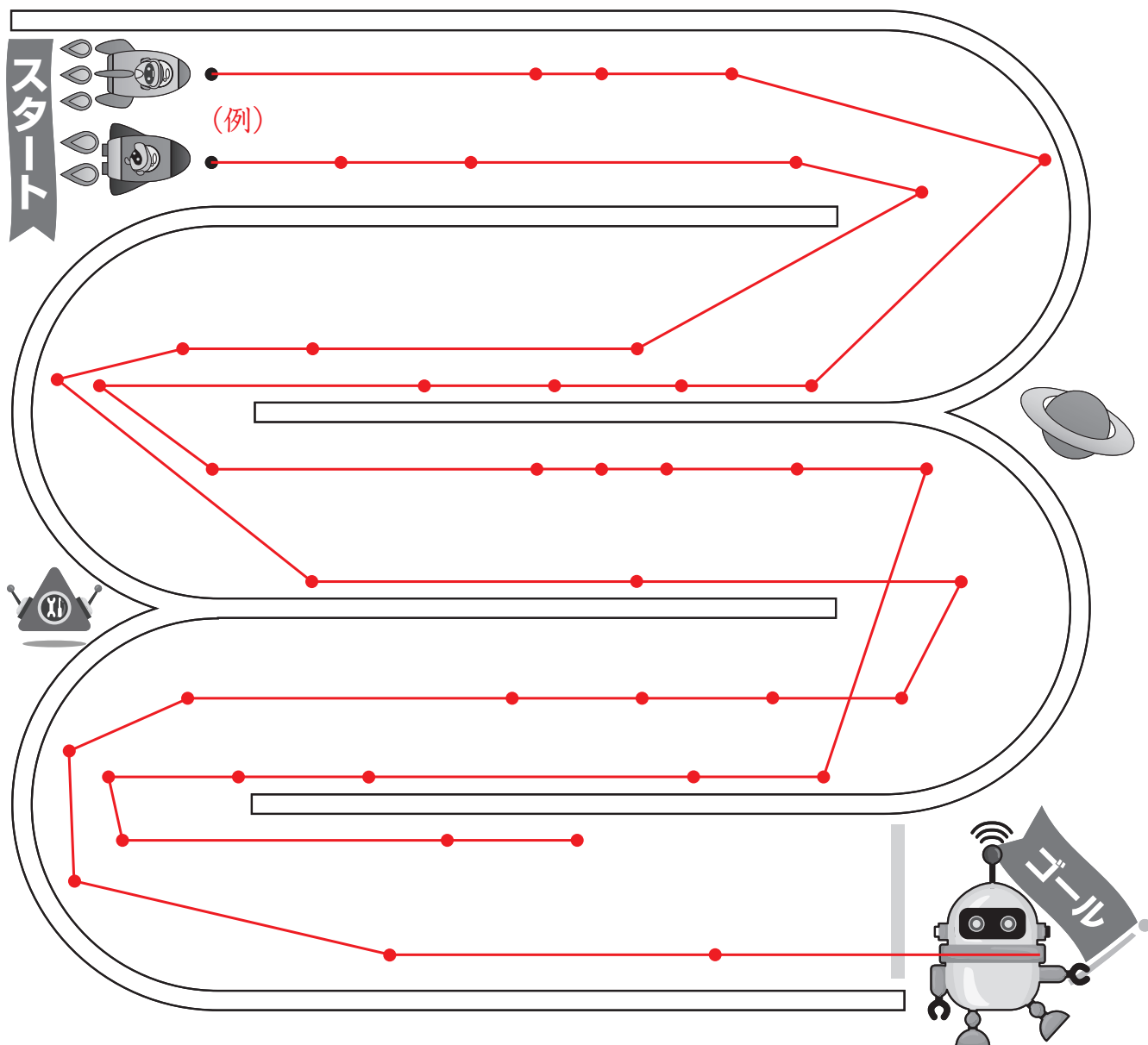
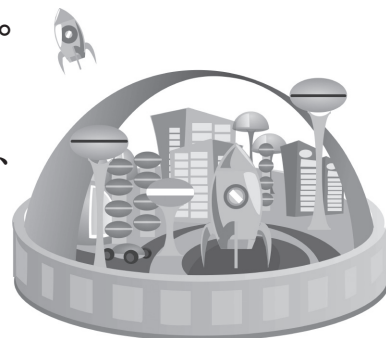
② じょうろ (    およそ3L    およそ4L    およそ5L )

★ 算数ワールド  
ロボットレースな  
ま  
え

ねらい 直線の作図の習熟を図る。

★ 2人でレースをしましょう。

- ① 自分の色をきめて、色えんぴつを用意します。
- ② じゃんけんをして、パーでかったら5cm、  
チョキでかったら2cm、グーでかったら1cm、  
直線をかいてすすみます。
- ③ 先にゴールについた人のかちです。



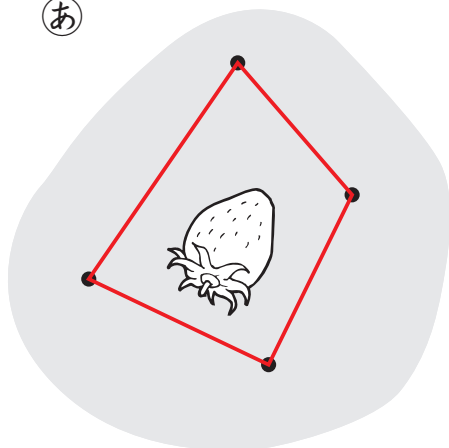
## 9 三角形と四角形 ①

な  
ま  
え

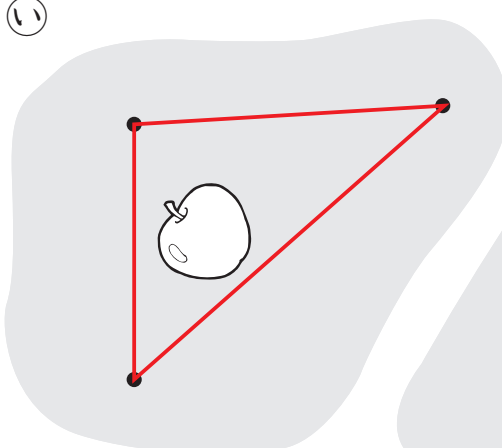
ねらい 三角形・四角形の意味を理解する。

① 点と点を直線でむすんで、くだものをかこみましょう。

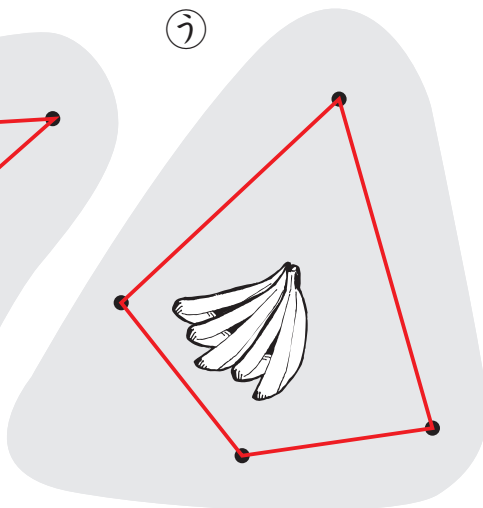
①あ



①い



①う



② ( ) にあてはまることばを書きましょう。

① 3本の直線でかこまれた形を ( **三角形** ) といいます。

② 4本の直線でかこまれた形を ( **四角形** ) といいます。

③ ①でかこんだ形を何といいますか。

①あ いちごをかこんでいる形は ( **四角形** ) です。

①い りんごをかこんでいる形は ( **三角形** ) です。

①う バナナをかこんでいる形は ( **四角形** ) です。



## 9 三角形と四角形 ②

な  
ま  
え

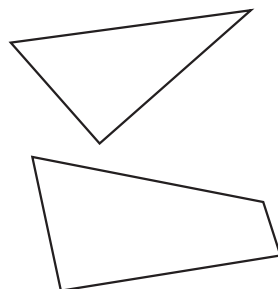
ねらい 平面図形の構成要素（辺、頂点）を理解する。

① ( ) にあてはまることばを、□にはあてはまる<sup>かず</sup>数<sup>か</sup>を書きましょう。

① 三角形や四角形のまわりの直線<sup>さんかくけい しかくけい ちよくせん</sup>を

( **辺** ) といい、

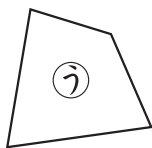
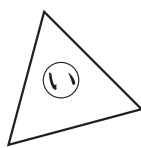
かどの点<sup>てん</sup>を ( **ちょう点** ) といいます。



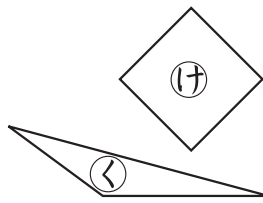
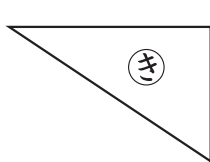
② 三角形には<sup>へん</sup>辺が **3** 本、ちょう点<sup>てん</sup>が **3** こあります。

③ 四角形には<sup>へん</sup>辺が **4** 本、ちょう点<sup>てん</sup>が **4** こあります。

② 三角形、四角形を見つけましょう。( ) の中に<sup>きごう</sup>記号<sup>きごう</sup>を書きましょう。



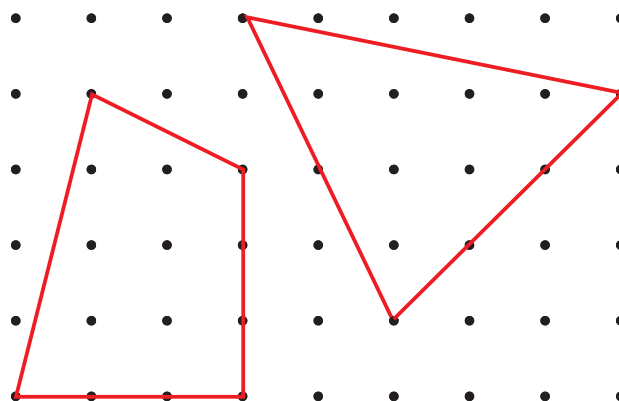
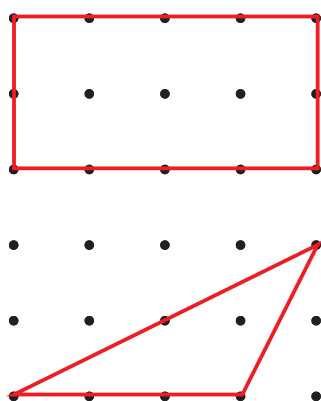
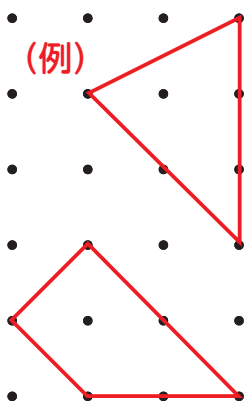
三角形

( **い、き、く** )

四角形

( **あ、う、け** )

③ 点と点を直線でむすんで、三角形、四角形を2つずつかきましょう。



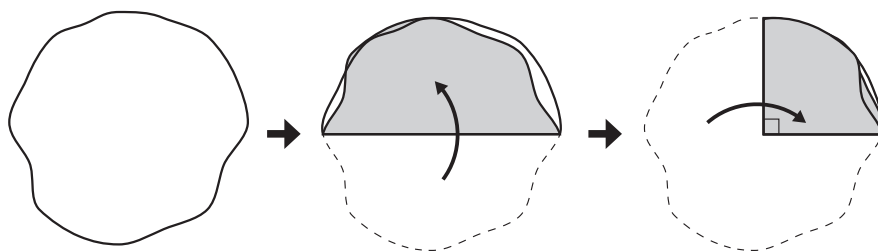
## 9 三角形と四角形 ③

なまえ

ねらい 直角の意味を理解する。

1 ( ) にあてはまることばを書きましょう。

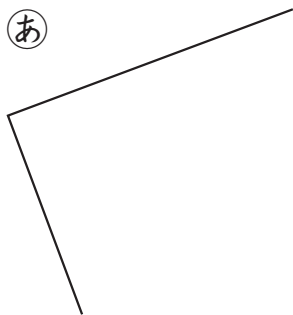
① 紙をおってできたかどの形を ( 直角 ) といいます。



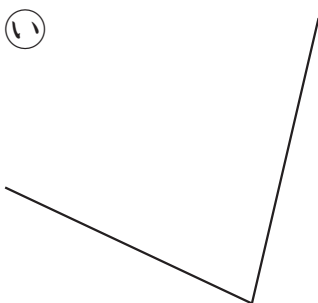
2 かどの形が直角になっているものを見つけましょう。

答え ( あ、う )

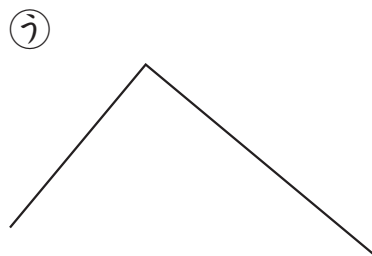
あ



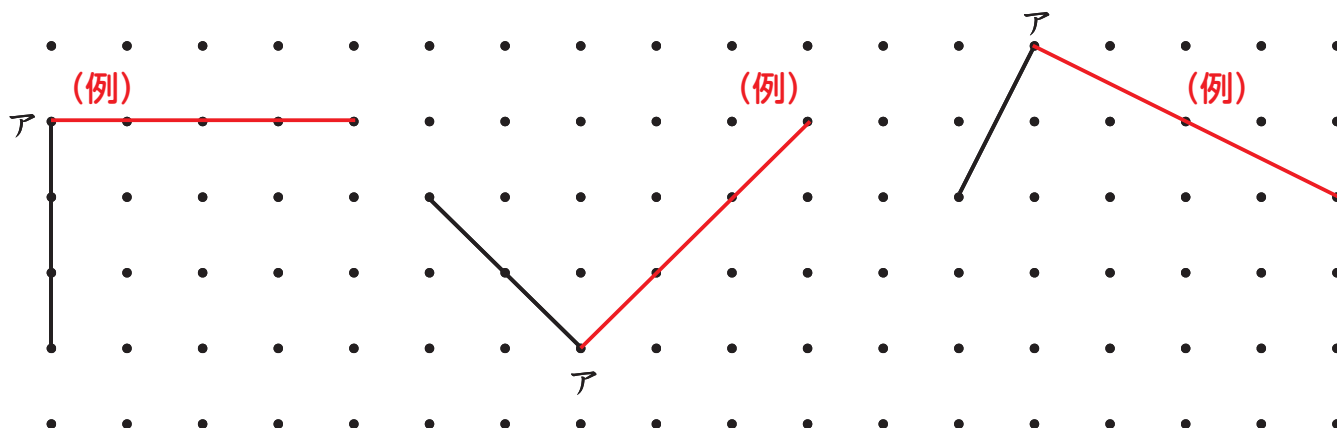
い



う



3 点アと点を直線でむすんで、直角をかきましょう。



## 9 三角形と四角形 ④

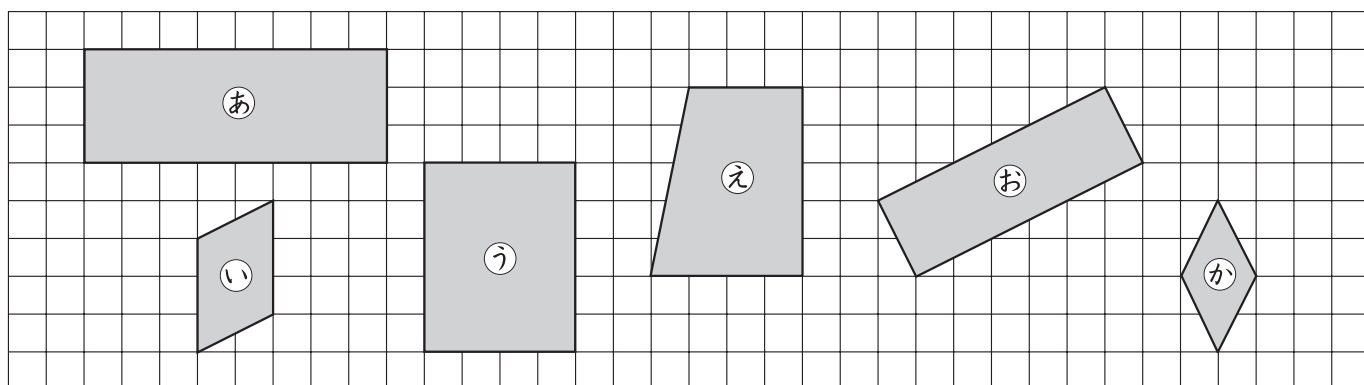
なまえ

ねらい 長方形の意味、性質、辺の相等関係を理解する。

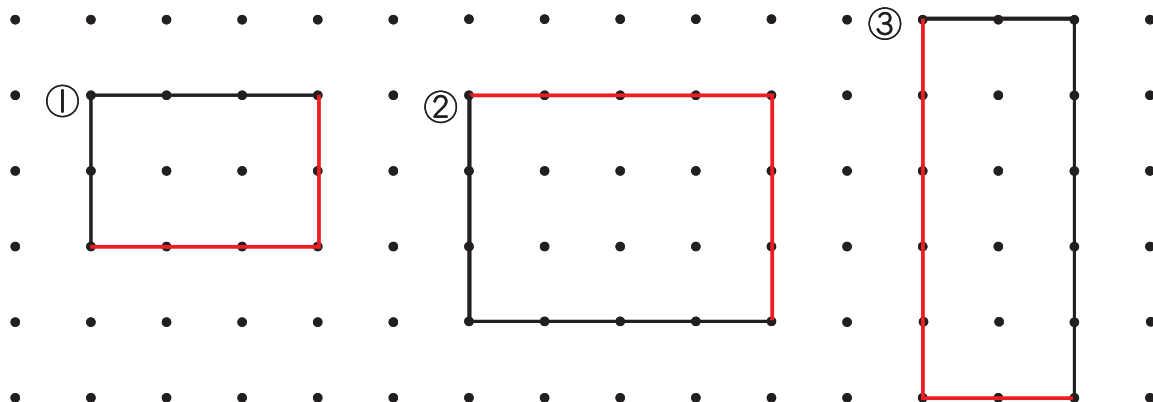
1 ( ) にあてはまることばを書きましょう。

① 4つのかどがみんな直角ちょっかくになっている四角形しかくけいを ( **長方形** )  
といいます。② 長方形ちやうほうけいでは、むかい合っている辺へんの長さながは ( **同じ** ) です。③ 長方形では、となり合っている辺の長さながは ( **ちがひ** ) ます。

2 長方形を見つけましょう。

こたえ ( **あ、う、お** )

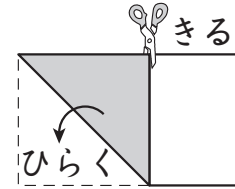
3 のこりの辺をかいて、長方形をかんせいさせましょう。



## 9 三角形と四角形 ⑤

な  
ま  
え**ねらい** 正方形の意味、性質、辺の相等関係を理解する。

- ① 長<sup>ちやうほうけい</sup>方形の紙<sup>かみ</sup>を、右のよう<sup>なん</sup>にお<sup>かたち</sup>ってから、  
切<sup>き</sup>ってひらくと、何という形<sup>かたち</sup>が  
できるでしょうか。

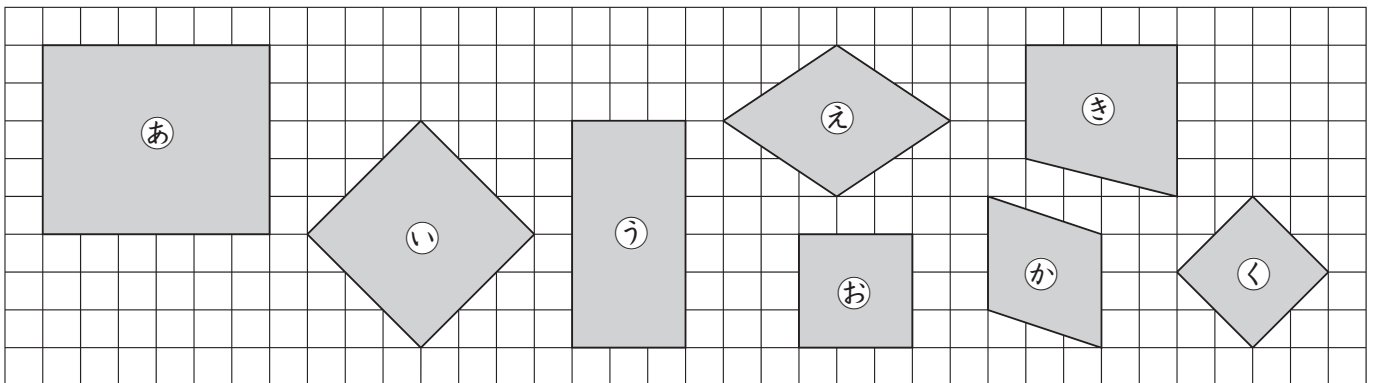


こた 答え ( **正方形** )

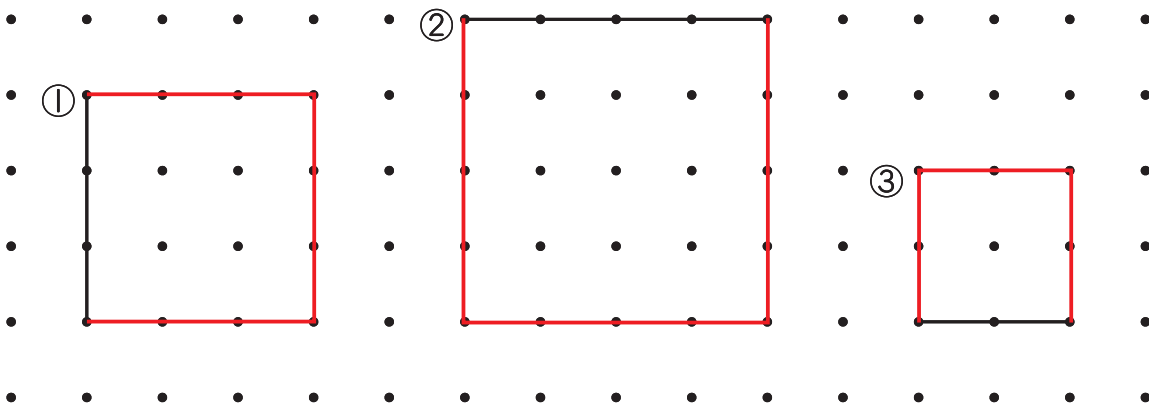
- ② ( ) にあてはまることばを書きましょう。

正<sup>せいほうけい</sup>方形は、4つのかどがみんな ( **直角** ) で、  
4つの<sup>へん</sup>辺の<sup>なが</sup>長さがみんな ( **同じ** ) 四角形です。

- ③ 正方形を見つけましょう。 答え ( **い、お、く** )



- ④ つぎのような辺のある正方形をかきます。  
のこりの辺をかいて、正方形をかんせいさせましょう。



## 9 三角形と四角形 ⑥

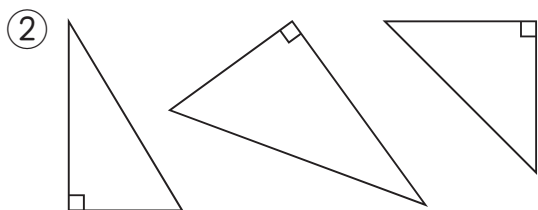
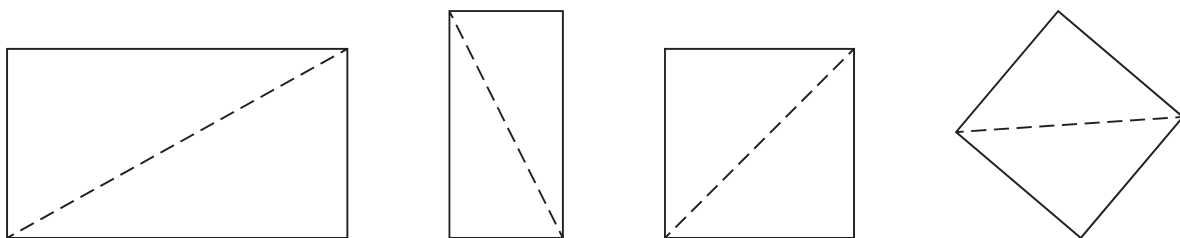
なまえ

ねらい 直角三角形の意味、性質を理解する。

□にあてはまる数を、( ) にはあてはまることばを書きましょう。

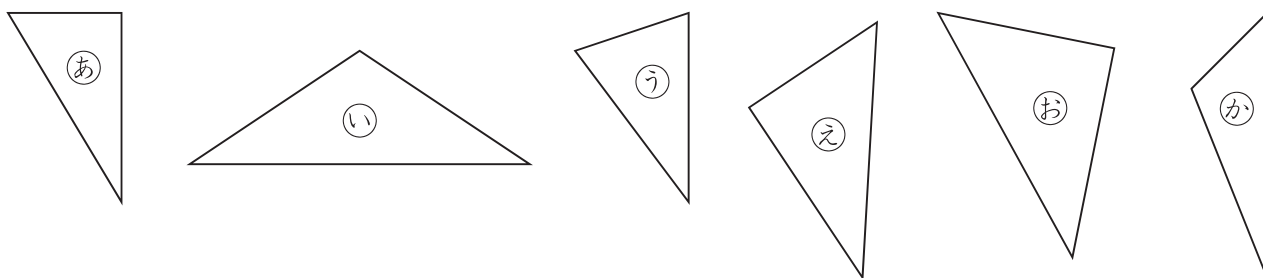
① 長方形や正方形の紙を-----の直線で切ると、

同じ形の三角形が **2** つできます。



左の図のように、( **直角** ) の  
かどがある三角形を  
( **直角三角形** ) といいます。

② 直角三角形を見つけましょう。□にあてはまる記号、( ) には  
あてはまることばを書きましょう。



直角三角形は **あ** と **え** と **お** です。

直角三角形でない **い** と **う** と **か** は、

( **直角** ) のかどがありません。

## 9 三角形と四角形 ⑦

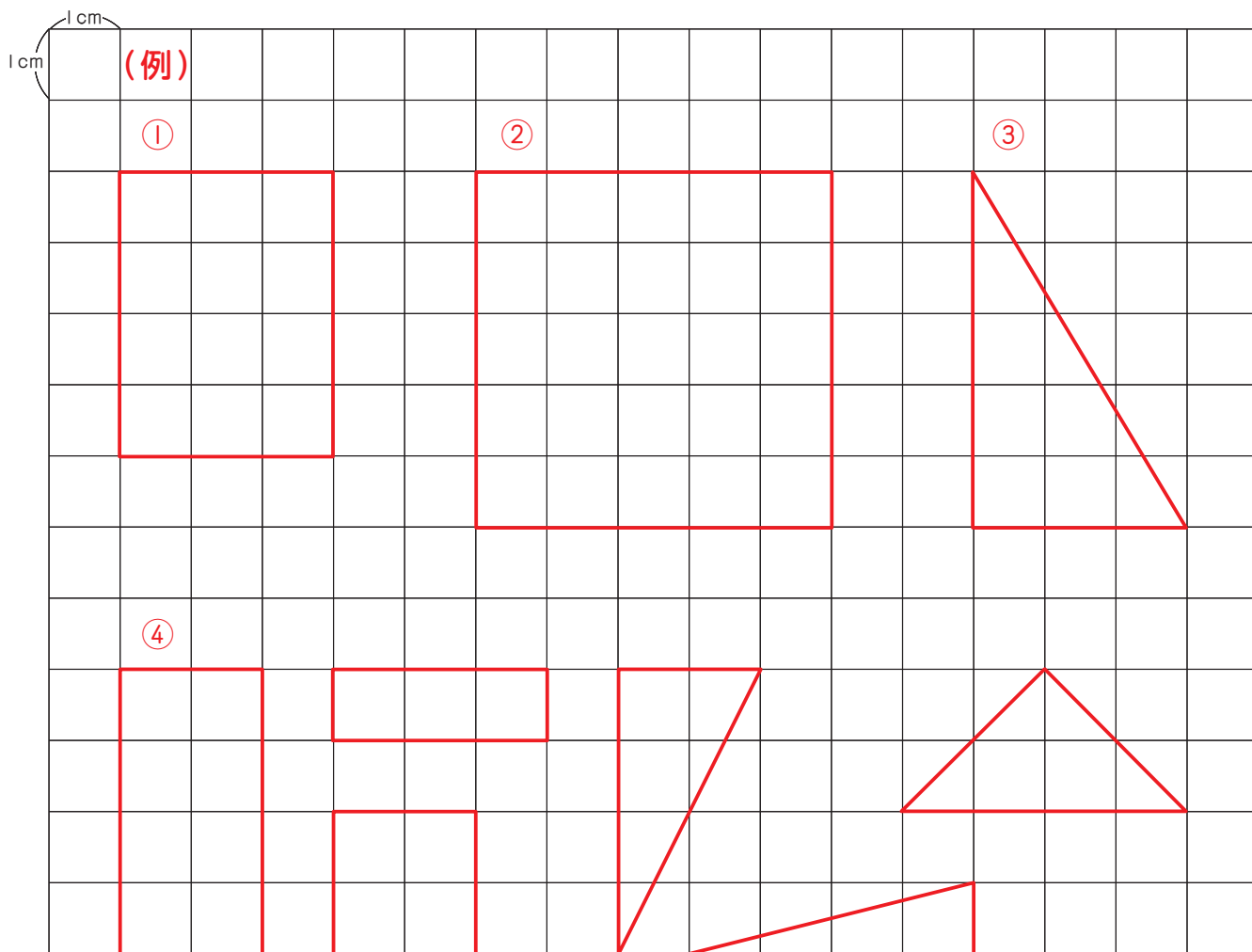
な  
ま  
え

ねらい 方眼を使って、長方形、正方形、直角三角形を作図することができる。

I つぎの<sup>かたち</sup>形を、下の<sup>ほう</sup>方がんにかきましょう。

- ① 2つの<sup>へん</sup>辺の<sup>なが</sup>長さが3cmと4cmの<sup>ちようほうけい</sup>長方形
- ② 1つの<sup>せいはうけい</sup>辺の<sup>なが</sup>長さが5cmの<sup>せいほうけい</sup>正方形
- ③ <sup>ちよくかく</sup>直角になる2つの<sup>へん</sup>辺の<sup>なが</sup>長さが3cmと5cmの<sup>ちよくかく</sup>直角三角形
- ④ あいているところに長方形、正方形、直角三角形をかきましょう。

ずけい みかた たいせつ  
図形の見方の大切なこと  
★かどの形  
★辺の長さ  
を、かいたあと  
かならず たしかめましょう。



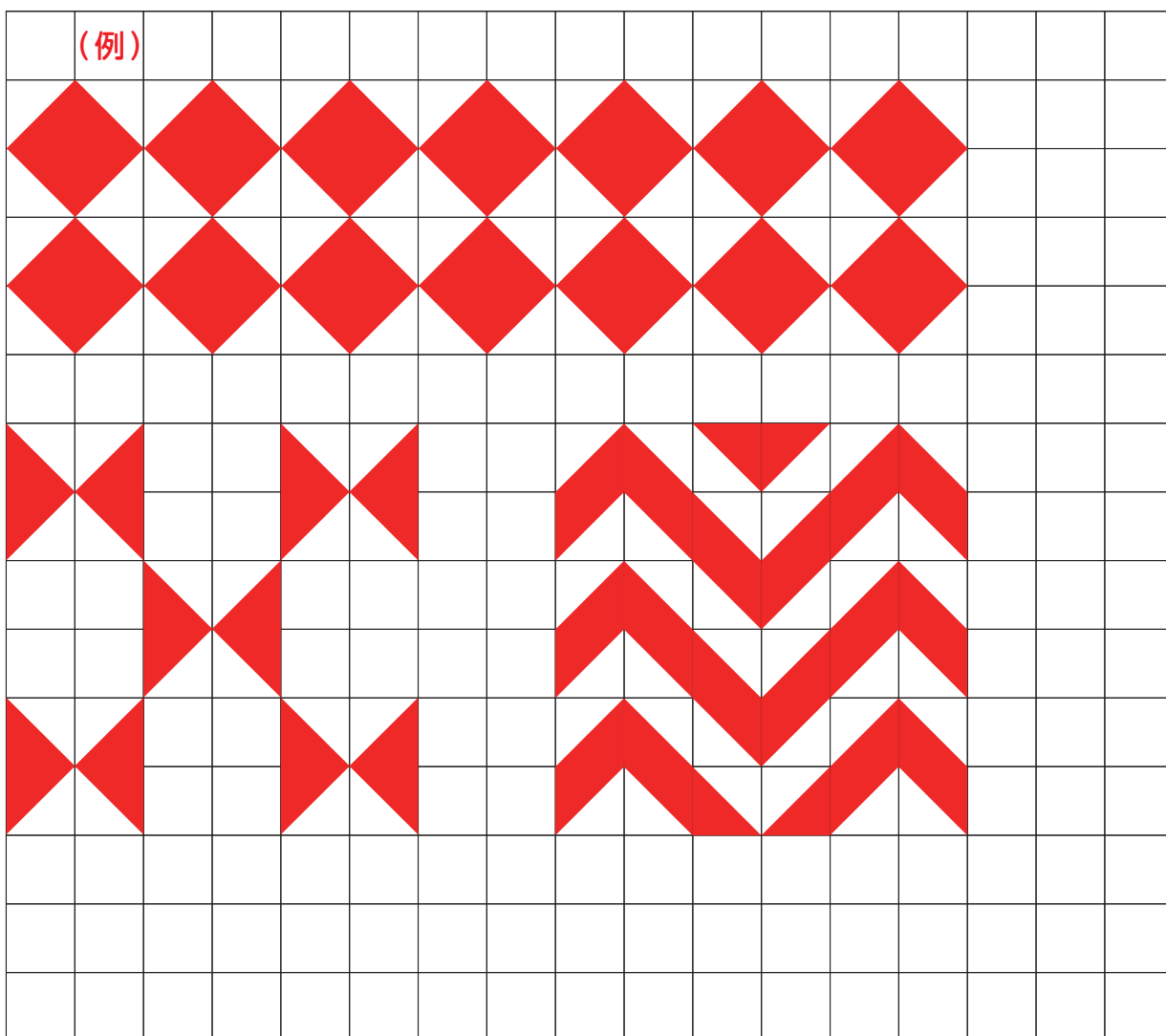
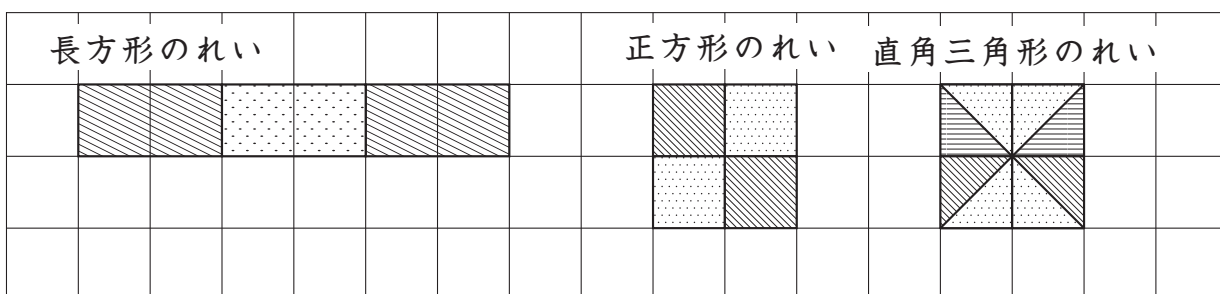
# 三角形と四角形 (学んだことをつかおう)

⑧

な  
ま  
え

**ねらい** 敷き詰め模様の構成、観察を通して、平面図形の広がりや図形の美しさを捉える。

- Ⅰ かたち 形も大きさも同じ長方形、正方形、直角三角形をおな ちょうほうけい かくせいほうけい いて、ちよっかくさんかくけい 直角三角形をかくいて、  
もようをつく 作りましょう。  
じかん 時間があつたら、色えんぴつでぬりましょう。



★ 算数ワールド  
タングラムな  
ま  
え

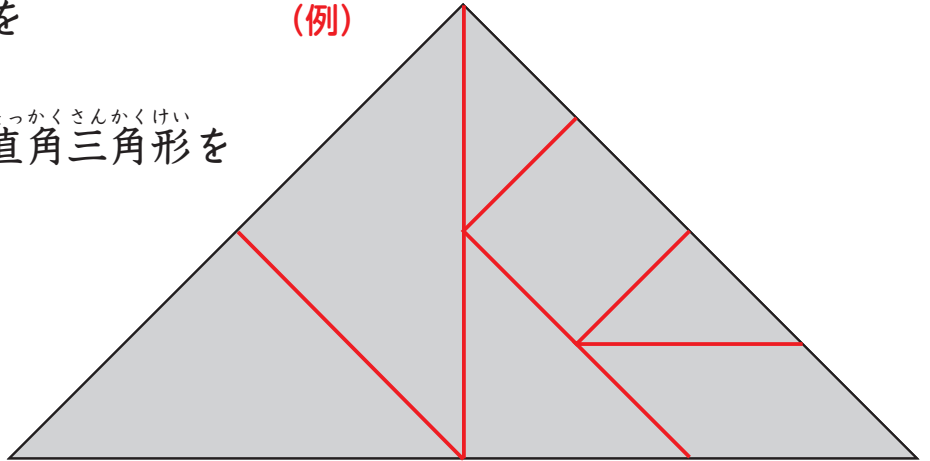
ねらい

図形の感覚を豊かにする。

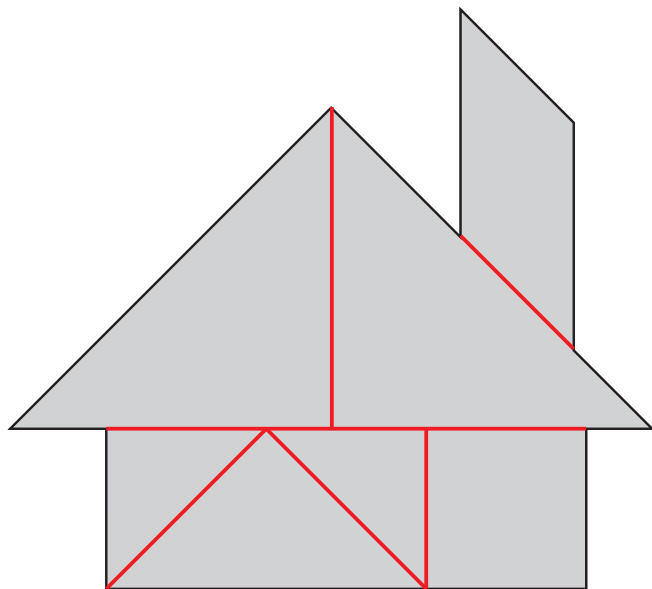
Ⅰ <sup>きょう かしょ</sup>教科書149ページの<sup>がみ</sup>あつ紙をつかって、下の<sup>かたち</sup>形をつく<sup>つく</sup>みましょう。

- ① 7まいのあつ紙を  
ぜんぶつかって、  
右のような大きな<sup>ちよつかくさんかくけい</sup>直角三角形を  
作りましょう。

(例)



- ② 7まいのあつ紙を  
ぜんぶつかって、  
右のような<sup>いえ</sup>いへの形を  
作りましょう。

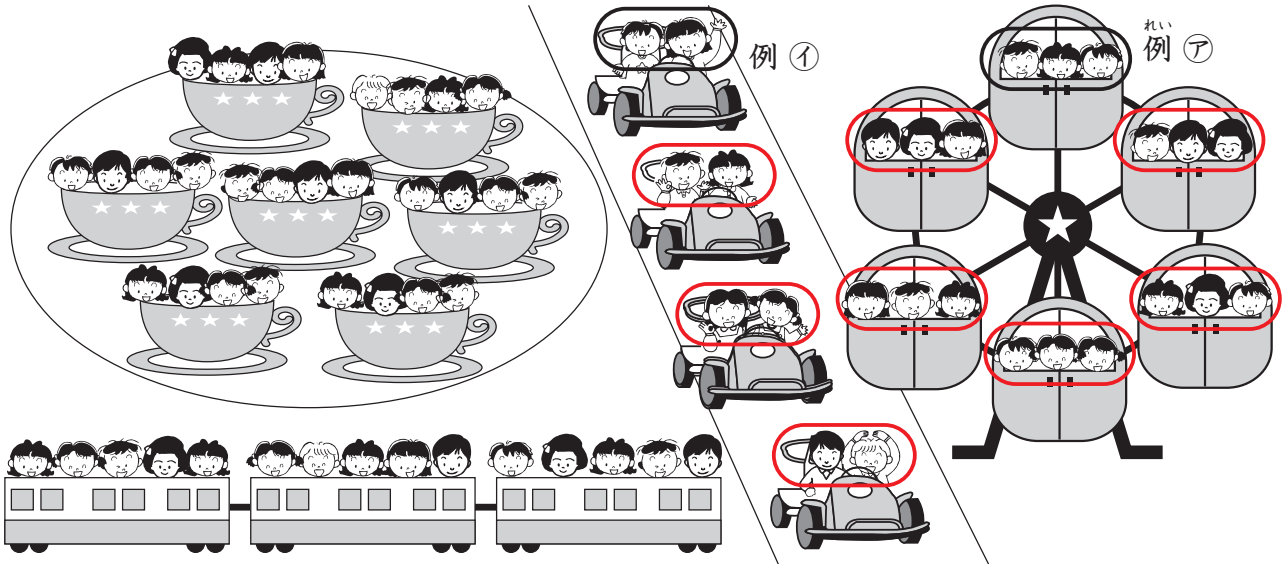




## 10 かけ算 ①

な  
ま  
え

ねらい 乗法の意味について理解する。



1 かんらん<sup>しゃ</sup>車には、何人<sup>なん</sup>のっているでしょうか。

① 例<sup>れい</sup>アのように、のっている人を○でかこみましょう。

② 同じ数<sup>おな かず</sup>のまとまりがいくつあるでしょうか。

□の中にあてはまる数を書きましょう。

3

人ずつが

6

だいぶん

台分で、

18

人です。

2 くるま<sup>くるま</sup>車には、何人<sup>なん</sup>のっているでしょうか。

① 例<sup>れい</sup>イのように、のっている人を○でかこみましょう。

② 同じまとまりがいくつあるでしょうか。

□の中にあてはまる数を書きましょう。

2

人ずつ

4

台分で

8

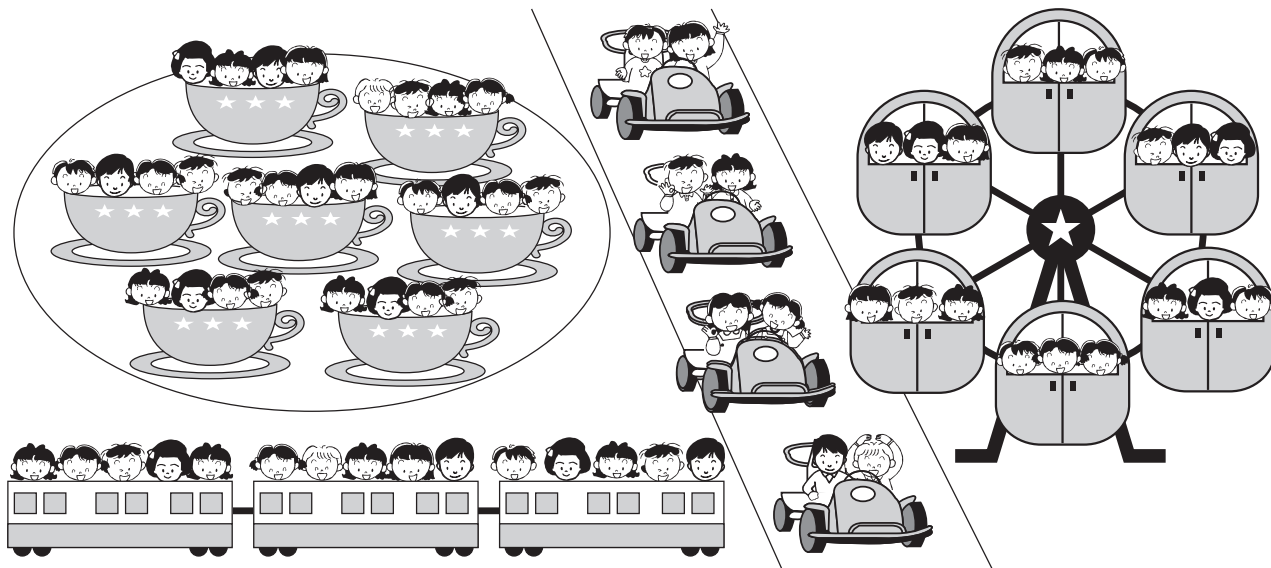
人です。

## 10 かけ算 ②

な  
ま  
え

ねらい 1つ分の数といくつ分を確かめて、1つ分の数×いくつ分という「かけ算」の式に表すことができる。

I のりもののにのっている人数を式にあらわしましょう。



①  には、  

1つ分の数
5

 人ずつ 

いくつ分
3

 台分で 

ぜんぶの数
15

 人のっています。

式 

1つ分の数
5

 × 

いくつ分
3

 = 

ぜんぶの数
15

②  には、  

1つ分の数
2

 人ずつ 

いくつ分
4

 台分で 

ぜんぶの数
8

 人のっています。

式 

1つ分の数
2

 × 

いくつ分
4

 = 

ぜんぶの数
8

③  には、  

1つ分の数
4

 人ずつ 

いくつ分
7

 こ分で 

ぜんぶの数
28

 人のっています。

式 

1つ分の数
4

 × 

いくつ分
7

 = 

ぜんぶの数
28

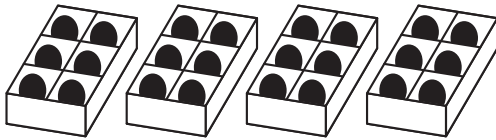
## 10 かけ算 ③

な  
ま  
え

ねらい 乗法の式について理解を深める。

1 かけ算の式にあらわしましょう。□にあてはまる数を書きましょう。

①



式

6

こずつ

4

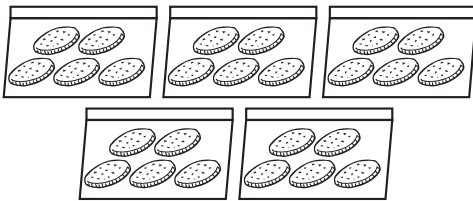
はこだから

6

×

4

②



式

5

まいずつ

5

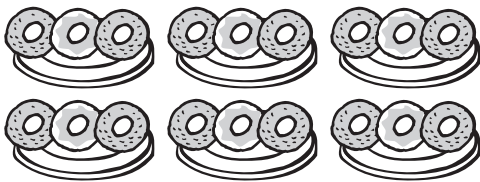
ふくろだから

5

×

5

③



1 さら分ぶんの数は

3

こで

6

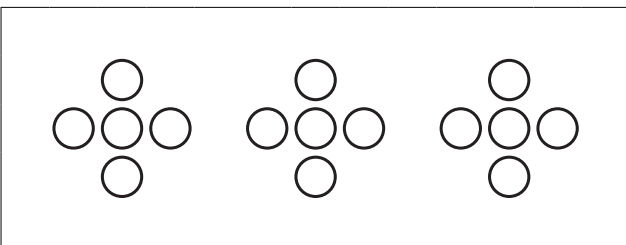
さら分

だから、式は

3 × 6

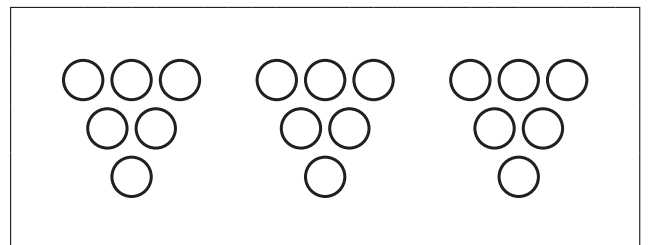
2 かけ算の式にあらわしましょう。

①



( 5 × 3 )

②



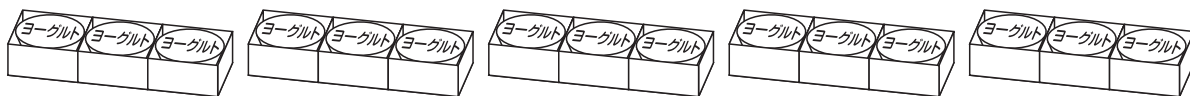
( 6 × 3 )

## 10 かけ算 ④

な  
ま  
え

ねらい 乗法の答えの求め方を理解する。

- ① ヨーグルトが3こずつ入ったはこが5はこあります。  
ヨーグルトは、ぜんぶで何こあるでしょうか。



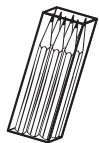
- ① かけ算の式にあらわしましょう。 式  $3 \times 5$

- ② かけ算の答えをたし算でもとめます。  
□にあてはまる数を書きましょう。

$$\boxed{3} + \boxed{3} + \boxed{3} + \boxed{3} + \boxed{3} = \boxed{15} \quad \text{答え } 15\text{こ}$$

- ② かけ算の式にあらわして、答えをもとめましょう。

- ① えんぴつが6本ずつ入ったはこが3はこあります。  
えんぴつはぜんぶで何本あるでしょうか。

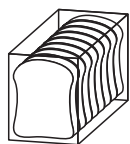
式  $6 \times 3$ 

答えをもとめる式

$$6 + 6 + 6 = 18$$

答え 18本

- ② しょくパンが8まいずつ入っているふくろが2ふくろあります。  
しょくパンはぜんぶで何まいあるでしょうか。

式  $8 \times 2$ 

答えをもとめる式

$$8 + 8 = 16$$

答え 16まい

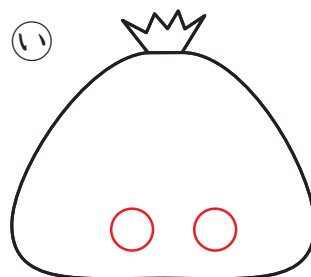
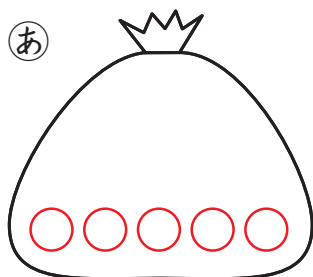
ねらい 具体的な場面を表現するのに、乗法の式を用いることができる。

Ⅰ つぎのもんだいの、式や答えをくらべましょう。

⑥ どんぐりが5こずつ入った  
ふくろが2ふくろあります。  
どんぐりはぜんぶで  
何こあるでしょうか。

⑦ どんぐりが2こずつ入った  
ふくろが5ふくろあります。  
どんぐりはぜんぶで  
何こあるでしょうか。

① ⑥と⑦のちがいを、かんがえましょう。  
それぞれ1つ分の数がわかるように、どんぐりを○で  
かきましよう。



② かけ算の式にあらわして、答えをもとめましよう。

⑥

1つ分の数 5	×	いくつ分 2	=	ぜんぶの数 10
------------	---	-----------	---	-------------

答え 10こ

⑦

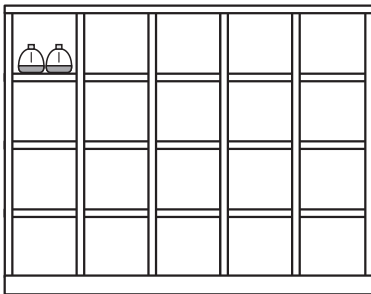
1つ分の数 2	×	いくつ分 5	=	ぜんぶの数 10
------------	---	-----------	---	-------------

答え 10こ

ねらい 身の回りのものを乗法の式で表すことができる。

Ⅰ みのまわりから、かけ算<sup>ざん</sup>であらわせるものを見つけて、  
式<sup>しき</sup>と答え<sup>こた</sup>を書きましよう。

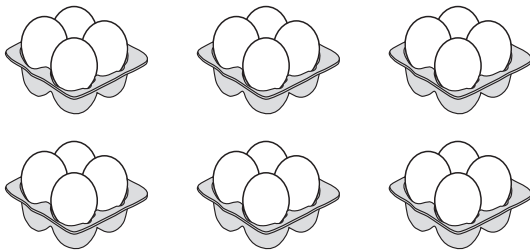
① くつばこは、5 こずつ 4 だん分<sup>ぶん</sup>あります。



式  $5 \times 4 = 20$

答え 20こ

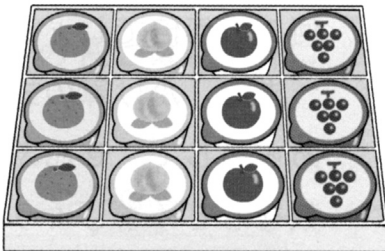
② たまごは、4 こずつ 6 パック分あります。



式  $4 \times 6 = 24$

答え 24こ

③ ゼリーが1れつに3 こずつ 4 れつ分あります。



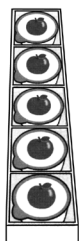
式  $3 \times 4 = 12$

答え 12こ

ねらい 5の段の九九の構成をすることができる。

Ⅰ ゼリーが1はこに5こずつ入っています。

① 3はこ分では、ゼリーはぜんぶで何こになるでしょうか。



5こずつ 3はこ分

しき  $5 \times 3 = 15$

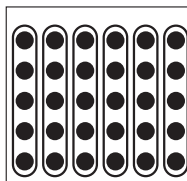
ぶん ずつ 1つ分の数 いくつ分 ぜんぶの数

こた 答え 15こ

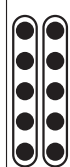
② ●はゼリー1こをあらわしています。ゼリーの数をあんざんでもとめます。□にあてはまる数を書きましょう。



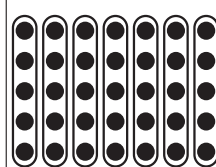
$5 \times 1 = 5$



$5 \times 6 = 30$



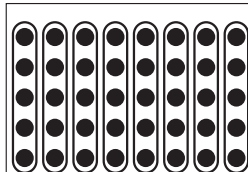
$5 \times 2 = 10$



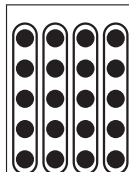
$5 \times 7 = 35$



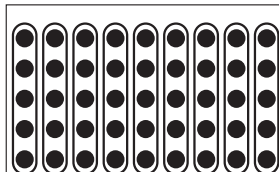
$5 \times 3 = 15$



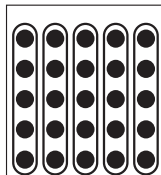
$5 \times 8 = 40$



$5 \times 4 = 20$



$5 \times 9 = 45$



$5 \times 5 = 25$

ねらい 5の段の九九の唱え方を知り、唱えることができる。

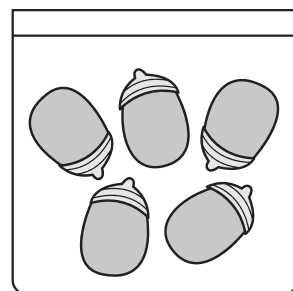
- ① 5のだんの九九をおぼえましょう。□にあてはまる数を書いて、  
かけ算の式をかんせいさせて、九九を声に出していきましょう。

5 × 1 = 5	五一が 5	ごいちが 5
5 × <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2</span> = 10	五二 10	ごに 10
5 × 3 = 15	五三 15	ごさん 15
5 × 4 = 20	五四 20	ごし 20
5 × <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">5</span> = 25	五五 25	ごご 25
5 × 6 = <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">30</span>	五六 30	ごろく 30
5 × <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">7</span> = 35	五七 35	ごしち 35
5 × 8 = <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">40</span>	五八 40	ごは 40
5 × <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">9</span> = 45	五九 45	ごっく 45

- ② どんぐりが1ふくろに5こずつ入ったふくろが  
9ふくろあります。どんぐりはぜんぶで何こあるでしょうか。

式  $5 \times 9 = 45$

こた  
答え 45こ





ねらい 5の段の九九をカードを用いて唱えることができる。

Ⅰ 5のだんの九九のカードをつくりましょう。

①  $5 \times 1$  から  $5 \times 9$  まで、じゅんばんにカードのおもての式と  
うらの<sup>こた</sup>答えをかんせいさせましょう。

〔じゅんばんにならんだカード〕  
おもて うら

$5 \times 1$	5
$5 \times 2$	10
$5 \times 3$	15
$5 \times 4$	20
$5 \times 5$	25
$5 \times 6$	30
$5 \times 7$	35
$5 \times 8$	40
$5 \times 9$	45

② 答えは 5 ずつふえています。

③  $5 \times 8$  の答え 40 は、 $5 \times 7$  の  
答え 35 より 5 大きく  
なっています。

④ じゅんばんがばらばらに  
なっているカードのおもての式と  
うらの答えがあうように  
か書きましょう。

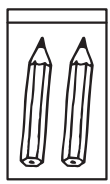
〔じゅんばんがばらばらのカード〕  
おもて うら

$5 \times 7$	35
$5 \times 3$	15
$5 \times 5$	25
$5 \times 9$	45
$5 \times 8$	40

ねらい 2の段の九九の構成をすることができる。

Ⅰ えんぴつが2本ずつ入ったふくろが6ふくろあります。

① えんぴつはぜんぶで何本あるでしょうか。



しき

$$\boxed{2} \text{ 本ずつの } \boxed{6} \text{ ふくろ分}$$

$$\boxed{2} \times \boxed{6} = \boxed{12}$$

こた  
答え **12本**

② ●はえんぴつ1本をあらわしています。えんぴつのかずを  
あんざんでもとめます。□にあてはまる数を書きましょう。



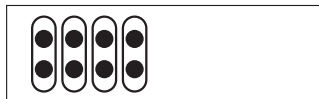
$$2 \times 1 = \boxed{2}$$



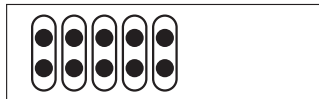
$$2 \times 2 = \boxed{4}$$



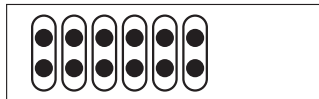
$$2 \times 3 = \boxed{6}$$



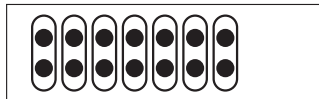
$$2 \times 4 = \boxed{8}$$



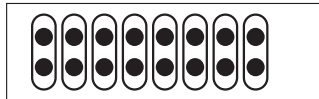
$$2 \times 5 = \boxed{10}$$



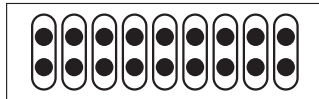
$$2 \times 6 = \boxed{12}$$



$$2 \times 7 = \boxed{14}$$



$$2 \times 8 = \boxed{16}$$



$$2 \times 9 = \boxed{18}$$

答えは **2** ずつ  
ふえています。

2 × 6 の答え **12** は  
2 × 7 の答え **14** より  
**2** 小さく  
なっています。

## 10 かけ算 ⑪

な  
ま  
え

ねらい 2の段の九九の唱え方を知り、唱えることができる。

- ① 2のだんの九九をおぼえましょう。□にあてはまる数を書いて、  
かけ算の式をかんせいさせて、九九を声に出していきましょう。

2 × 1 = 2	二一が 2	にいちが 2
2 × 2 = 4	二二が 4	ににんが 4
2 × 3 = 6	二三が 6	にさんが 6
2 × 4 = 8	二四が 8	にしが 8
2 × 5 = 10	二五 10	にご 10
2 × 6 = 12	二六 12	にろく 12
2 × 7 = 14	二七 14	にしち 14
2 × 8 = 16	二八 16	にはち 16
2 × 9 = 18	二九 18	にく 18

こた  
答えが10より小さいときは、  
答えの前に「が」がつきます。

- ② 1人が2こずつボールをはこびます。  
9人では、ぜんぶで何このボールをはこぶことができるでしょうか。

式  $2 \times 9 = 18$

答え 18こ

ねらい 2の段の九九をカードを用いて唱えることができる。

- ① 2のだんの九九のカードをつくりましょう。カードのおもての式と  
うらの答えをかんせいさせましょう。

## ① 〈じゅんばんにならんだカード〉

おもて

うら

$2 \times 1$	2
$2 \times 2$	4
$2 \times 3$	6
$2 \times 4$	8
$2 \times 5$	10
$2 \times 6$	12
$2 \times 7$	14
$2 \times 8$	16
$2 \times 9$	18

## ② 〈じゅんばんがばらばらのカード〉

おもて

うら

$2 \times 4$	8
$2 \times 9$	18
$2 \times 7$	14
$2 \times 1$	2
$2 \times 5$	10

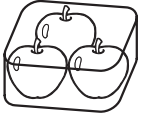
- ② チョコレートを1人に  
2こずつ8人にくばります。  
チョコレートはぜんぶで何こ  
あればよいでしょうか。

式  $2 \times 8 = 16$

答え 16こ

ねらい 3の段の九九の構成をすることができる。

- ① りんごが3こずつ入ったパックが6パックあります。



- ① りんごはぜんぶで何こあるでしょうか。

しき 式  $3 \times 6 = 18$

こた 答え 18こ

- ②  $3 \times 1$  から  $3 \times 9$  までの答えをもとめましょう。  
右の□にあてはまる数を書きましょう。

$3 \times 1 =$  3

$3 \times 2 =$  6

- ③ 右の式を見ながら、□にあてはまる数を、  
( ) にはあてはまることばを書きましょう。

$3 \times 3 =$  9

$3 \times 4 =$  12

- ①  $3 \times 6$  の式で

$3 \times 5 =$  15

3を ( かけられる ) 数といい、

$3 \times 6 =$  18

6を ( かける ) 数と

$3 \times 7 =$  21

いいます。

- ② 3のだんの答えは 3 ずつ

$3 \times 8 =$  24

ふえています。この3は、

( かけられる ) 数と同じです。

$3 \times 9 =$  27

ねらい 3の段の九九の唱え方を知り、唱えることができる。

① 3のだんの九九をおぼえましょう。□にあてはまる数を書いて、  
かけ算の式をかんせいさせて、九九を声に出していきましょう。

$$3 \times 1 = 3$$

三一が 3

$$3 \times 2 = 6$$

三二が 6

$$3 \times 3 = 9$$

三三が 9

$$3 \times 4 = 12$$

三四 12

$$3 \times 5 = 15$$

三五 15

$$3 \times 6 = 18$$

三六 18

$$3 \times 7 = 21$$

三七 21

$$3 \times 8 = 24$$

三八 24

$$3 \times 9 = 27$$

三九 27

さんいちが 3

さんにが 6

さざんが 9

さんし 12

さんご 15

さぶろく 18

さんしち 21

さんぱ 24

さんく 27

② やって見たら やって見た、  
できたら できた のように、  
○でかこみましょう。

① はっきりいえた。

やって見た

できた

② すらすらいえた。

やって見た

できた

③ 〃でプリントを  
おって、いえた。

やって見た

できた

ねらい 3の段の九九をカードを用いて唱えることができる。

- ① 3のだんの九九のカードをつくりましょう。カードのおもての式と  
うらの答えをかんせいさせましょう。

① 〈じゅんばんにならんだカード〉

おもて

うら

$3 \times 1$	3
$3 \times 2$	6
$3 \times 3$	9
$3 \times 4$	12
$3 \times 5$	15
$3 \times 6$	18
$3 \times 7$	21
$3 \times 8$	24
$3 \times 9$	27

② 〈じゅんばんがばらばらのカード〉

おもて

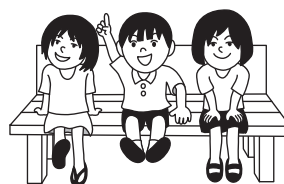
うら

$3 \times 8$	24
$3 \times 9$	27
$3 \times 2$	6
$3 \times 7$	21
$3 \times 6$	18

- ② ベンチが5台<sup>だい</sup>あります。  
子どもが1台に3人<sup>なん</sup>ずつ  
すわると、ぜんぶで何人  
すわれるでしょうか。

式  $3 \times 5 = 15$

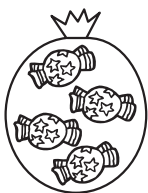
答え 15人



ねらい 4の段の九九の構成をすることができる。

1 あめが4こずつ入っているふくろが6ふくろあります。

① あめはぜんぶで何こあるでしょうか。



しき 式  $4 \times 6 = 24$

こた 答え 24こ

2  $4 \times 1$  から  $4 \times 9$  までの答えをもとめましょう。  
右の□にあてはまる数を書きましょう。

$4 \times 1 = \boxed{4}$

$4 \times 2 = \boxed{8}$

3 右の式を見ながら、□にあてはまる数を書きましょう。

$4 \times 3 = \boxed{12}$

$4 \times 4 = \boxed{16}$

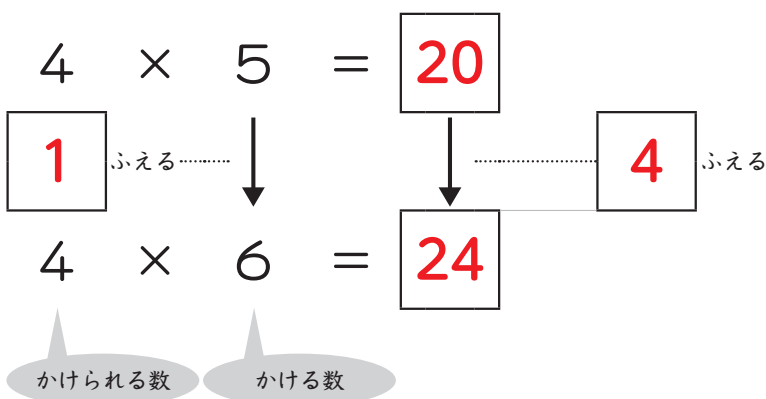
$4 \times 5 = \boxed{20}$

$4 \times 6 = \boxed{24}$

$4 \times 7 = \boxed{28}$

$4 \times 8 = \boxed{32}$

$4 \times 9 = \boxed{36}$



4のだんのかけ算では、  
かける数が1ふえると、  
答えは  $\boxed{4}$  ふえます。



## 10 かけ算 ⑰

な  
ま  
え

ねらい 4の段の九九の唱え方を知り、唱えることができる。

① 4のだんの九九をおぼえましょう。□にあてはまる<sup>かず</sup>数<sup>か</sup>を書いて、  
かけ算<sup>ざん</sup>の式<sup>しき</sup>をかんせいさせて、九九を<sup>こえ</sup>声に出していきましょう。

4	×	1	=	4	四一が	4
4	×	2	=	8	四二が	8
4	×	3	=	12	四三	12
4	×	4	=	16	四四	16
4	×	5	=	20	四五	20
4	×	6	=	24	四六	24
4	×	7	=	28	四七	28
4	×	8	=	32	四八	32
4	×	9	=	36	四九	36

しいちが	4
しにが	8
しさん	12
しし	16
しご	20
しろく	24
ししち	28
しは	32
しく	36

② やって見たら やって見た、  
できたら できた のように、  
○でかこみましょう。

- ① はっきりいえた。  
② すらすらいえた。  
③ 〃でプリントを  
おって、いえた。

やって見た  
やって見た  
やって見た

できた  
できた  
できた

ねらい 4の段の九九をカードを用いて唱えることができる。

- ① 4のだんの九九のカードをつくりましょう。カードのおもての式とうらの答えをかんせいさせましょう。

① 〈じゅんばんにならんだカード〉

おもて

うら

$4 \times 1$	4
$4 \times 2$	8
$4 \times 3$	12
$4 \times 4$	16
$4 \times 5$	20
$4 \times 6$	24
$4 \times 7$	28
$4 \times 8$	32
$4 \times 9$	36

② 〈じゅんばんがばらばらのカード〉

おもて

うら

$4 \times 4$	16
$4 \times 7$	28
$4 \times 9$	36
$4 \times 5$	20
$4 \times 8$	32

- ② プリンが4こ入ったパックが7パックあります。

- ① プリンはぜんぶで何こでしょうか。

式  $4 \times 7 = 28$

答え 28こ

- ② 1パックふえると、プリン

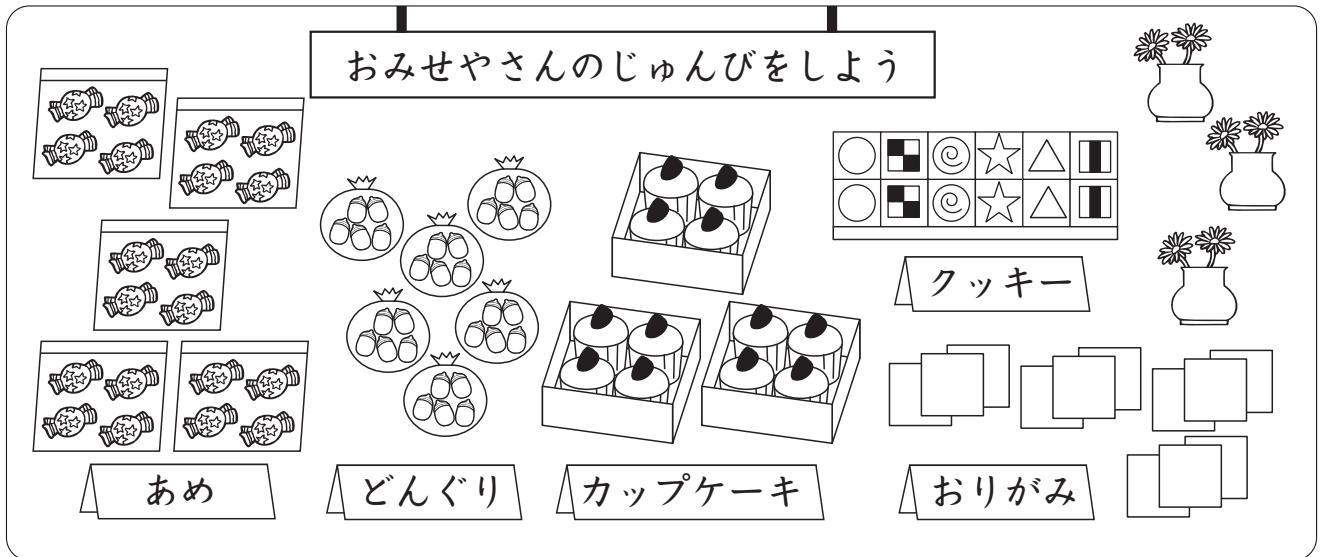
4こふえて、プリン

ぜんぶで 32こになります。

ねらい 乗法の式に合う問題をつくることができる。

Ⅰ 絵を見て、つぎの式になるかけ算のもんだいを作しましょう。

- ①  $5 \times 6$       ②  $4 \times 3$



- ①  $5 \times 6$

(例) どんぐりが5こずつ入った  
ふくろが6ふくろあります。  
どんぐりはぜんぶで何こあるでしょうか。

- ②  $4 \times 3$

(例) カップケーキが4こずつ入っているはこが  
3はこあります。  
カップケーキはぜんぶで何こあるでしょうか。

※ じかん 時間があったら、ほかにもかけ算のもんだいを作って、プリントのうらにかき書きましょう。

算数ワールド  
九九であそぼうな  
ま  
え

ねらい 「カルタあそび」や「大きいほうがち」「九九ビンゴゲーム」などを通して九九に習熟する。

## 1 ビンゴゲームをしましょう。

- ① 3のだんの九九の式を、(例)  
まずに書きます。
- ② 3のだんの  
九九のカード(答え)から  
1まい引きします。
- ③ カード(答え)の式に  
○をつけます。
- ④ ②③をくりかえして、  
たて、よこ、ななめの  
どれかに○が3つならんだ  
人がかちです。

$3 \times 1$	$3 \times 6$	$3 \times 2$
$3 \times 7$	$3 \times 3$	$3 \times 8$
$3 \times 4$	$3 \times 9$	$3 \times 5$

## 2 ビンゴゲームをしましょう。

- ① 3のだんと4のだんの  
九九の答えを、まずに  
書きます。
- ② 3と4のだんの九九の  
カード(式)から1まい  
引きします。
- ③ 答えの数に○を  
つけます。
- ④ ②③をくりかえして、  
たて、よこ、ななめの  
どれかに○が3つならんだ  
人がかちです。

12	6	36
24	16	18
9	20	32

## 11 かけ算九九づくり ①

な  
ま  
え

ねらい 2の段から5の段までの九九を振り返り、それらの答えを九九表に書く。

- ① 九九の表のあいているところに、2の段から5の段までの九九の答えを書きましょう。

九九の表										
		かける数								
		1	2	3	4	5	6	7	8	9
かけられる数	2	2	4	6	8	10	12	14	16	18
	3	3	6	9	12	15	18	21	24	27
	4	4	8	12	16	20	24	28	32	36
	5	5	10	15	20	25	30	35	40	45

- ② 上の2の段から5の段までの九九の表を見て、  
□の中にあてはまる数やかけ算の式を書きましょう。

① 3の段の答えは、3 ずつふえている。

② 答えが8のところが2 つ、答えが12のところが

3 つあります。

③ 答えが20になるかけ算の式は、

4 × 5

と

5 × 4

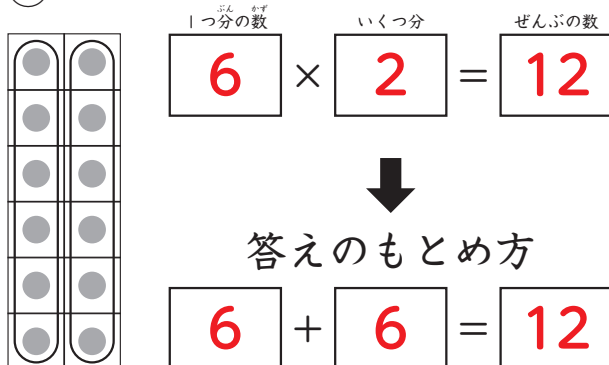
です。

## 11 かけ算九九づくり ②

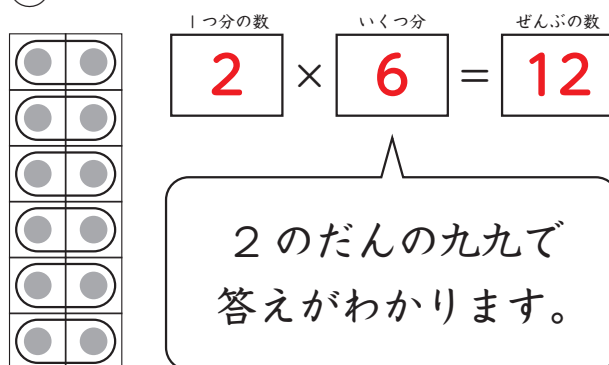
な  
ま  
えねらい 乗法の答えの求め方を、九九づくりの図を使って  $6 \times 2$  の答えの求め方を説明する。

- ①  $6 \times 2$  の答えのもとめ方を、図をつかってせつ明しましょう。  
 □の中にあてはまる数を書きましょう。

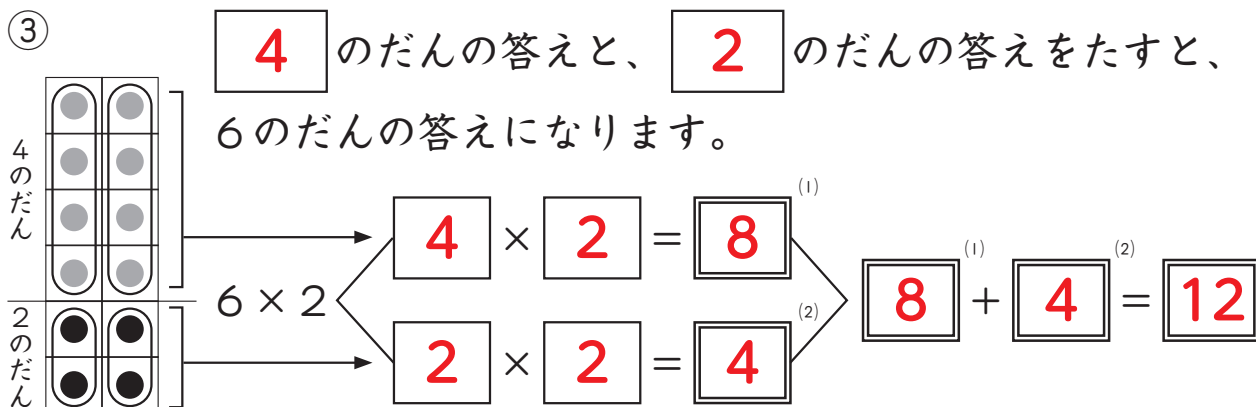
①



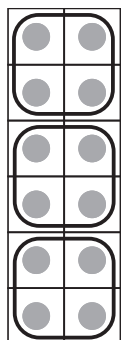
②



③



- ②  $6 \times 2$  の答えのもとめ方を、下の図をつかってせつ明しましょう。  
 □にあてはまる数を書きましょう。



- ① 4の3つ分で答えがわかります。

$$4 + 4 + 4 = 12$$

- ② 4のだんの九九で答えがわかります。

$$4 \times 3 = 12$$

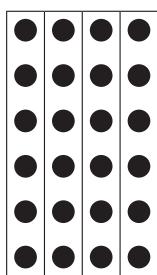
## 11 かけ算九九づくり ③

な  
ま  
え

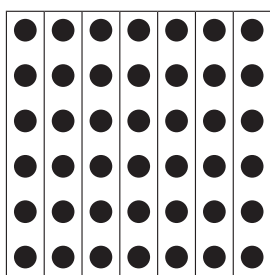
ねらい 6の段の九九を構成することができる。

- Ⅰ 図をつかって、6のだんの九九をつくりましょう。  
□にあてはまる数を書きましょう。

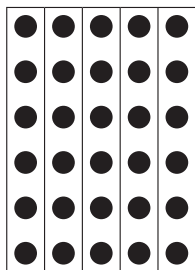
- ① 図を見て、6のだんの式と答えを書きましょう。



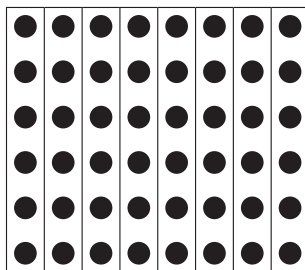
$$6 \times 4 = 24$$



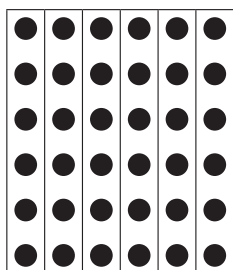
$$6 \times 7 = 42$$



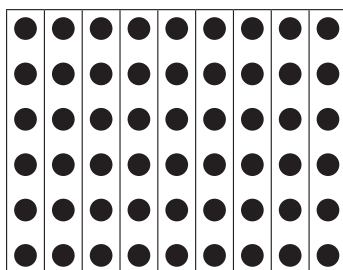
$$6 \times 5 = 30$$



$$6 \times 8 = 48$$



$$6 \times 6 = 36$$



$$6 \times 9 = 54$$

- ② 6のだんの九九の答えを、  
□に書きましょう。

$$6 \times 1 = 6$$

$$6 \times 2 = 12$$

$$6 \times 3 = 18$$

$$6 \times 4 = 24$$

$$6 \times 5 = 30$$

$$6 \times 6 = 36$$

$$6 \times 7 = 42$$

$$6 \times 8 = 48$$

$$6 \times 9 = 54$$

6ふえる 6ふえる 6ふえる 6ふえる 6ふえる 6ふえる 6ふえる 6ふえる

## 11 かけ算九九づくり ④

な  
ま  
え

ねらい 6の段の九九の唱え方を知り、カードを用いて唱えることができる。

① 6のだんの九九を<sup>こえ</sup>声に出して、  
いってみましょう。

六一が	6	ろくいちが	<sup>ろく</sup> 6
六二	12	ろくに	<sup>じゅうに</sup> 12
六三	18	ろくさん	<sup>じゅうはち</sup> 18
六四	24	ろくし	<sup>にじゅうし</sup> 24
六五	30	ろくご	<sup>さんじゅう</sup> 30
六六	36	ろくろく	<sup>さんじゅうろく</sup> 36
六七	42	ろくしち	<sup>しじゅうに</sup> 42
六八	48	ろくは	<sup>しじゅうはち</sup> 48
六九	54	ろっく	<sup>ごじゅうし</sup> 54

③  $6 \times 4$ と同じ<sup>おな</sup>答えになる  
3のだんの九九をいみましょう。

$$3 \times \boxed{8} = \boxed{24}$$

②  $6 \times 1$ から $6 \times 9$ まで  
じゅんばんに、カードの  
おもての式<sup>しき</sup>とうらの<sup>こた</sup>答えを  
かんせいさせましょう。

〔じゅんばんにならんだカード〕

おもて

うら

$6 \times 1$	6
$6 \times 2$	12
$6 \times 3$	18
$6 \times 4$	24
$6 \times 5$	30
$6 \times 6$	36
$6 \times 7$	42
$6 \times 8$	48
$6 \times 9$	54



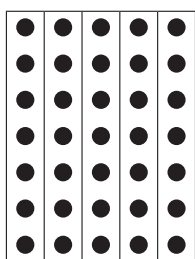
## 11 かけ算九九づくり ⑤

な  
ま  
え

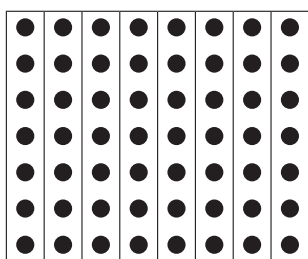
ねらい 7の段の九九の構成をすることができる。

- Ⅰ 図をつかって、7のだんの九九をつくりましょう。  
□にあてはまる数を書きましょう。

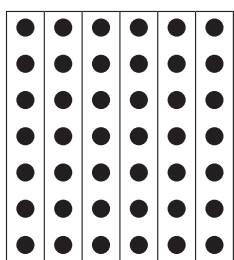
- ① 図を見て、7のだんの式と答えを書きましょう。



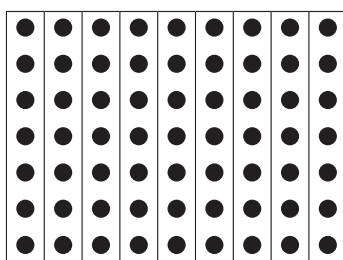
$$7 \times 5 = 35$$



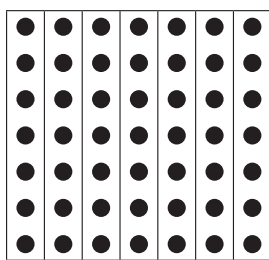
$$7 \times 8 = 56$$



$$7 \times 6 = 42$$



$$7 \times 9 = 63$$



$$7 \times 7 = 49$$

- ② 7のだんの九九の答えを、□に書きましょう。

$$\begin{array}{l}
 7 \times 1 = \boxed{7} \\
 7 \times 2 = \boxed{14} \\
 7 \times 3 = \boxed{21} \\
 7 \times 4 = \boxed{28} \\
 7 \times 5 = \boxed{35} \\
 7 \times 6 = \boxed{42} \\
 7 \times 7 = \boxed{49} \\
 7 \times 8 = \boxed{56} \\
 7 \times 9 = \boxed{63}
 \end{array}$$

7  
ふえる  
7  
ふえる  
7  
ふえる  
7  
ふえる  
7  
ふえる

- ③ 7のだんの九九では、かける数が1ふえると、答えは **7** ふえます。

7×6の答え **42** に、7をたすと、

7×7の答え **49** になります。

## 11 かけ算九九づくり ⑥

な  
ま  
え

ねらい 7の段の九九の唱え方を知り、唱えることができる。

- ① 7のだんの九九をおぼえましょう。□にあてはまる数を書いて、  
かけ算の式をかんせいさせて、九九を声に出していきましょう。

7 × 1 =	7	七一が 7	しちいちが 7
7 × 2 =	14	七二 14	しちに 14
7 × 3 =	21	七三 21	しちさん 21
7 × 4 =	28	七四 28	しちし 28
7 × 5 =	35	七五 35	しちご 35
7 × 6 =	42	七六 42	しちろく 42
7 × 7 =	49	七七 49	しちしち 49
7 × 8 =	56	七八 56	しちは 56
7 × 9 =	63	七九 63	しちく 63

- ② クッキーがあります。



- ① ★のクッキーは、  
どこにあるでしょうか。

式  $5 \times 3 = 15$

こた  
答え 15こ

- ② ◻のクッキーは、  
どこにあるでしょうか。

式  $2 \times 3 = 6$

答え 6こ

- ③ クッキーはぜんぶで  
どこにあるでしょうか。

式  $5 + 2 = 7$   
 $7 \times 3 = 21$   
 $(15 + 6 = 21)$

答え 21こ

## 11 かけ算九九づくり ⑦

な  
ま  
え

ねらい 7の段の九九をカードを用いて唱えることができる。

Ⅰ 7のだんの九九のカードをつくりましょう。

- ①  $7 \times 1$  から  $7 \times 9$  まで  
じゅんばんに、カードの  
おもての式とうらの<sup>しき</sup>答えを  
かんせいさせましょう。

〔じゅんばんにならんだカード〕

おもて

うら

$7 \times 1$	7	●
$7 \times 2$	14	●
$7 \times 3$	21	●
$7 \times 4$	28	●
$7 \times 5$	35	●
$7 \times 6$	42	●
$7 \times 7$	49	●
$7 \times 8$	56	●
$7 \times 9$	63	●

- ② 同じ答えになる  
九九のカードを●—●で  
つなぎましょう。

$5 \times 7$
$3 \times 7$
$2 \times 7$
$6 \times 7$
$4 \times 7$

## 11 かけ算九九づくり ⑧

な  
ま  
え

ねらい 8の段の九九の構成をすることができる。

- Ⅰ クッキーが1れつに8こずつ5れつにならんでいます。  
ぜんぶで何こあるでしょうか。□にあてはまる数を書きましょう。

- ① どんな式になるでしょうか。

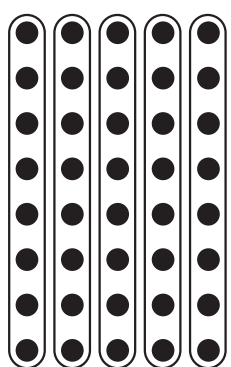
式  $\boxed{8} \times \boxed{5}$

- ③ クッキーはぜんぶで何こあるでしょうか。

答え **40こ**

- ② 答えのもとめ方を考えましょう。

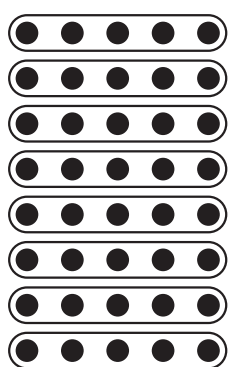
さとしさん



$\boxed{8}$  こずつの  $\boxed{5}$  つ分

$\boxed{8} \times \boxed{5} = \boxed{40}$

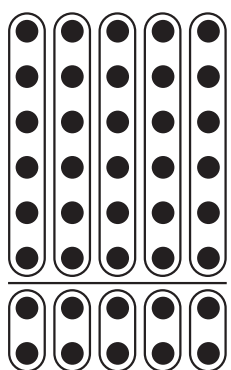
ゆうこさん



$\boxed{5}$  こずつの  $\boxed{8}$  つ分

$\boxed{5} \times \boxed{8} = \boxed{40}$

まさきさん



$\boxed{6} \times \boxed{5} = \boxed{30}^{(1)}$

$\boxed{2} \times \boxed{5} = \boxed{10}^{(2)}$

$\boxed{30}^{(1)} + \boxed{10}^{(2)} = \boxed{40}$

8 × 1 =  $\boxed{8}$  →  $\boxed{8}$  ふえる

8 × 2 =  $\boxed{16}$  →  $\boxed{8}$  ふえる

8 × 3 =  $\boxed{24}$  →  $\boxed{8}$  ふえる

8 × 4 =  $\boxed{32}$  →  $\boxed{8}$  ふえる

8 × 5 =  $\boxed{40}$  →  $\boxed{8}$  ふえる

8 × 6 =  $\boxed{48}$  →  $\boxed{8}$  ふえる

8 × 7 =  $\boxed{56}$  →  $\boxed{8}$  ふえる

8 × 8 =  $\boxed{64}$  →  $\boxed{8}$  ふえる

8 × 9 =  $\boxed{72}$  →  $\boxed{8}$  ふえる

- ② 8のだんの九九の答えを、□に書きましょう。

## 11 かけ算九九づくり ⑨

な  
ま  
え

ねらい 8の段の九九の唱え方を知り、唱えることができる。

1 8のだんの九九をおぼえましょう。□にあてはまる数を書いて、  
かけ算の式をかんせいさせて、九九を声に出していきましょう。

8 × 1 =	8	ハ一が 8	はちいちが 8
8 × 2 =	16	ハ二 16	はちに 16
8 × 3 =	24	ハ三 24	はちさん 24
8 × 4 =	32	ハ四 32	はちし 32
8 × 5 =	40	ハ五 40	はちご 40
8 × 6 =	48	ハ六 48	はちろく 48
8 × 7 =	56	ハ七 56	はちしち 56
8 × 8 =	64	ハ八 64	はっぴ 64
8 × 9 =	72	ハ九 72	はっく 72

花の形のクッキーとほしの形のクッキーは、  
それぞれ何まいあるでしょうか。

花は、

式  $8 \times 2$

答え 16まい

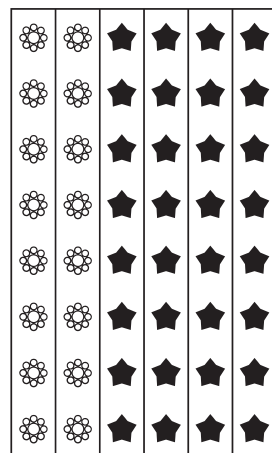
★は、

式  $8 \times 4$

答え 32まい

ぜんぶで、

式  $2 + 4 = 6$   $8 \times 6 = 48$  答え 48まい  
( $16 + 32 = 48$ )



ねらい 8の段の九九をカードを用いて唱えることができる。

- ① 8のだんの九九のカードをつくりましょう。カードのおもての式と  
うらの答えをかんせいさせましょう。

① 〈じゅんばんにならんだカード〉

おもて

うら

$8 \times 1$	8
$8 \times 2$	16
$8 \times 3$	24
$8 \times 4$	32
$8 \times 5$	40
$8 \times 6$	48
$8 \times 7$	56
$8 \times 8$	64
$8 \times 9$	72

② 〈じゅんばんがばらばらのカード〉

おもて

うら

$8 \times 3$	24
$8 \times 6$	48
$8 \times 8$	64
$8 \times 7$	56
$8 \times 4$	32

- ② 8こ入りのチョコレートが  
7はこあります。  
ぜんぶで何こあるでしょうか。

式  $8 \times 7 = 56$

答え 56こ

また、1はこふえると、  
チョコレートは何こふえる  
でしょうか。

答え 8こ

## 11 かけ算九九づくり ⑪

な  
ま  
え

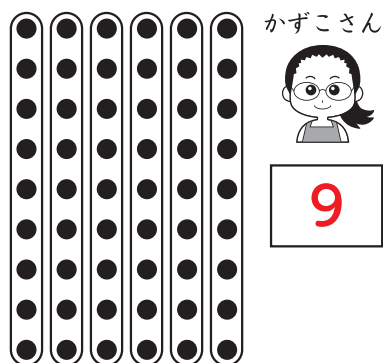
ねらい 9の段の九九の構成をすることができる。

Ⅰ 9人ずつの<sup>やきゅう</sup>野球チームが6チームあります。  
ぜんぶで何人<sup>なんにん</sup>いるでしょうか。

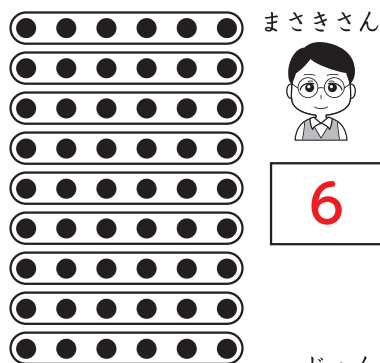
① どんな式<sup>しき</sup>になるでしょうか。

式  $\boxed{9} \times \boxed{6}$

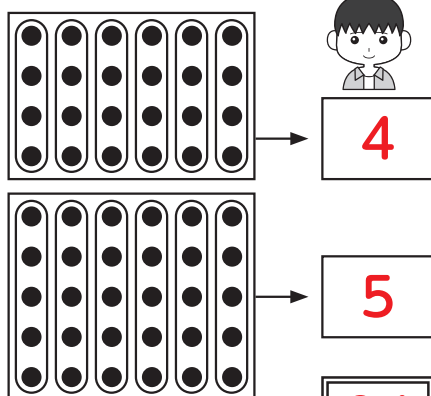
② 答え<sup>こた</sup>のもとめ方<sup>かた</sup>を考えましよう。



$$\boxed{9} \times \boxed{6} = \boxed{54}$$



$$\boxed{6} \times \boxed{9} = \boxed{54}$$



$$\boxed{4} \times \boxed{6} = \boxed{24}^{(1)}$$

$$\boxed{5} \times \boxed{6} = \boxed{30}^{(2)}$$

$$\boxed{24}^{(1)} + \boxed{30}^{(2)} = \boxed{54}$$

③ ぜんぶで何人いる  
でしょうか。

答え **54人**

$9 \times 1 =$	$\boxed{9}$	
$9 \times 2 =$	$\boxed{18}$	
$9 \times 3 =$	$\boxed{27}$	
$9 \times 4 =$	$\boxed{36}$	
$9 \times 5 =$	$\boxed{45}$	
$9 \times 6 =$	$\boxed{54}$	
$9 \times 7 =$	$\boxed{63}$	
$9 \times 8 =$	$\boxed{72}$	
$9 \times 9 =$	$\boxed{81}$	

② 9のだんの  
九九の答えを、  
□に書きましよう。

## 11 かけ算九九づくり ⑫

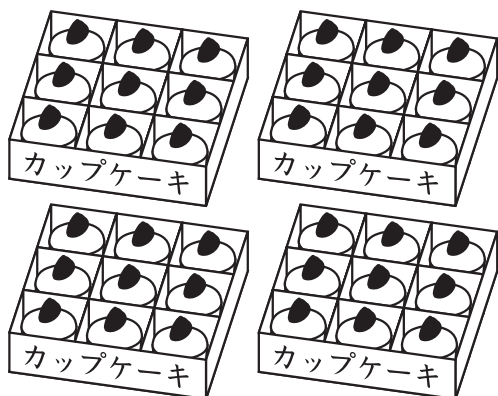
な  
ま  
え

ねらい 9の段の九九の唱え方を知り、唱えることができる。

- ① 9のだんの九九をおぼえましょう。□にあてはまる数を書いて、  
かけ算の式をかんせいさせて、九九を声に出していってみましょう。

9 × 1 =	9	九一が 9	くいちが 9
9 × 2 =	18	九二 18	くに 18
9 × 3 =	27	九三 27	くさん 27
9 × 4 =	36	九四 36	くし 36
9 × 5 =	45	九五 45	くご 45
9 × 6 =	54	九六 54	くろく 54
9 × 7 =	63	九七 63	くしち 63
9 × 8 =	72	九八 72	くは 72
9 × 9 =	81	九九 81	くく 81

- ② カップケーキは、ぜんぶで何こあるでしょうか。



式  $9 \times 4 = 36$

こた  
答え 36こ



## 11 かけ算九九づくり ⑬

な  
ま  
え

ねらい 9の段の九九をカードを用いて唱えることができる。

- ① 9のだんの九九のカードを作<sup>つく</sup>りましょう。カードのおもての式<sup>しき</sup>と  
うらの答<sup>こた</sup>えをかんせいさせましょう。

## ① 〈じゅんばんにならんだカード〉

おもて

うら

$9 \times 1$	9
$9 \times 2$	18
$9 \times 3$	27
$9 \times 4$	36
$9 \times 5$	45
$9 \times 6$	54
$9 \times 7$	63
$9 \times 8$	72
$9 \times 9$	81

## ② 〈じゅんばんがばらばらのカード〉

おもて

うら

$9 \times 9$	81
$9 \times 3$	27
$9 \times 6$	54
$9 \times 5$	45
$9 \times 7$	63

- ② 9こ入りのシューマイを  
7はこ<sup>か</sup>買いました。  
ぜんぶで何<sup>なん</sup>こあるでしょうか。

式  $9 \times 7 = 63$

答え 63こ

また、もう1はこ買うと、  
シューマイはぜんぶで何こに  
なるでしょうか。

式  $9 \times 8 = 72$

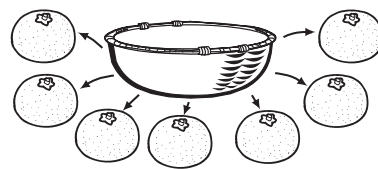
別解  $63 + 9 = 72$  答え 72こ

## 11 かけ算九九づくり ⑭

な  
ま  
え

ねらい 1の段の九九の構成をすることができる。

- ① みかんを1人に1こずつくばります。  
 7人<sup>ぶん</sup>分では、みかんは何<sup>なん</sup>こいるでしょうか。  
 かけ算<sup>ざん</sup>の式<sup>しき</sup>に書いて、答え<sup>こた</sup>をもとめましょう。

式  $1 \times 7 = 7$ 答え 7こ

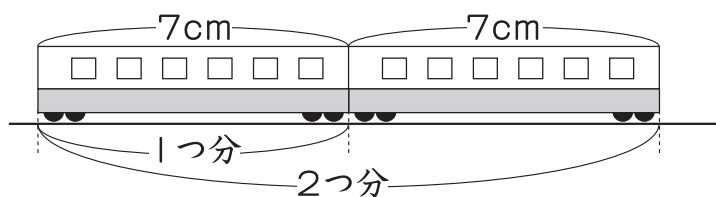
- ② 1のだんの九九をおぼえましょう。□にあてはまる数<sup>かず</sup>を書いて、  
 かけ算の式をかんせいさせて、九九を声<sup>こえ</sup>に出していきましょう。

1	×	1	=	1
1	×	2	=	2
1	×	3	=	3
1	×	4	=	4
1	×	5	=	5
1	×	6	=	6
1	×	7	=	7
1	×	8	=	8
1	×	9	=	9

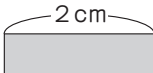
一 <sup>いち</sup> が	1	いんいちが	1
一二 <sup>に</sup> が	2	いんにが	2
一三 <sup>さん</sup> が	3	いんさんが	3
一四 <sup>し</sup> が	4	いんしが	4
一五 <sup>ご</sup> が	5	いんごが	5
一六 <sup>ろく</sup> が	6	いんろくが	6
一七 <sup>しち</sup> が	7	いんしちが	7
一八 <sup>はち</sup> が	8	いんはちが	8
一九 <sup>く</sup> が	9	いんくが	9

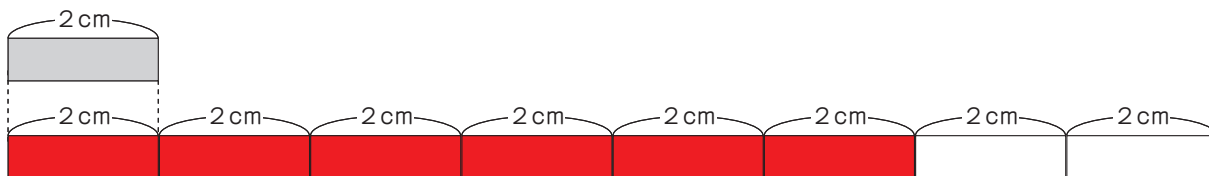
ねらい 倍の意味を理解する。

- ① おもちゃの電車<sup>でんしゃ</sup>の長さ<sup>なが</sup>は、7cmです。  
 この電車の2台分<sup>だいぶん</sup>の長さをもとめましょう。  
 □にあてはまる数<sup>かず</sup>を、( )にはあてはまることば<sup>か</sup>を書きましょう。



- ① 7cmの2つ分のことを、7cmの2 ( **倍** ) ともいいます。  
 ② 7cmの2倍<sup>ばい</sup>の長さをもとめるときは、かけ算<sup>ざん</sup>をつかいます。  
 かけ算<sup>しき</sup>の式にすると、**7** × **2** になります。  
 ③ この電車の2台分の長さは **14** cmになります。

- ②  の6倍の長さになるように、赤<sup>あか</sup>で色<sup>いろ</sup>をぬりましょう。



また、 の6倍の長さを、かけ算でもとめましょう。

式  $2 \times 6 = 12$

こた 答え **12cm**

ねらい かけ算を用いる文章題を解決することができる。

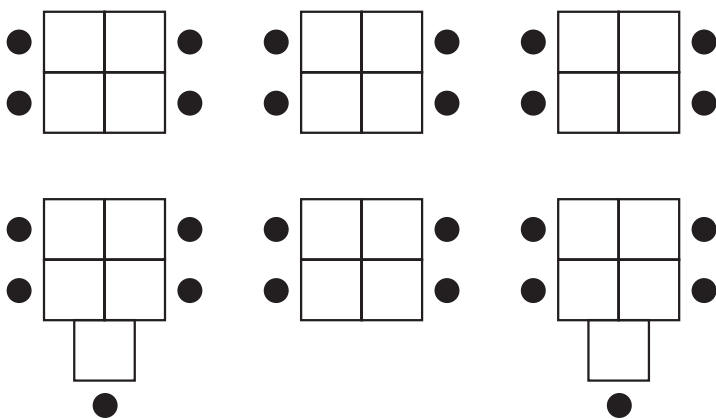
Ⅰ かけ算をつかって、考えてみましょう。

- ① かずこさんの学級には、4人のはんが4つと、  
5人のはんが2つあります。

学級の人気はぜんぶで何人でしょうか。

しき 式  $4 \times 4 = 16$   
 $5 \times 2 = 10$   
 $16 + 10 = 26$

こた 答え 26人

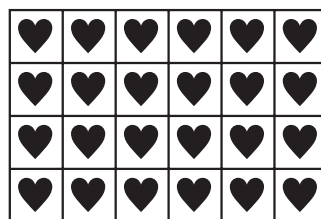


- ② ハートがたのチョコレートが、1れつに4こずつ、  
6れつぶん入っています。

10こ食べると、のこりは何こになるでしょうか。

しき 式  $4 \times 6 = 24$   
 $24 - 10 = 14$

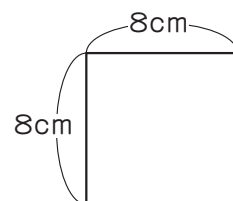
答え 14こ



- ③ 1つの辺の長さが8cmの正方形があります。  
この正方形のまわりの長さは何cmでしょうか。

しき 式  $8 \times 4 = 32$

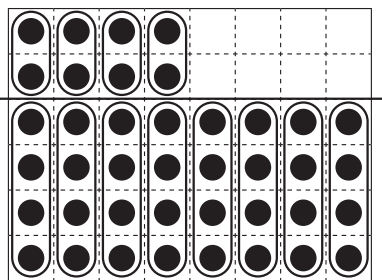
答え 32cm



ねらい 九九を活用して問題を解決し、乗法についての理解を深める。

- ① 九九をつかって、くふうしてチョコレート（●）の数をもとめましょう。

ゆうこさん

しき  
式

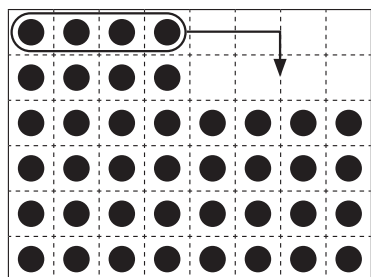
$$2 \times 4 = 8$$

$$4 \times 8 = 32$$

$$8 + 32 = 40$$

こた  
答え 40こ

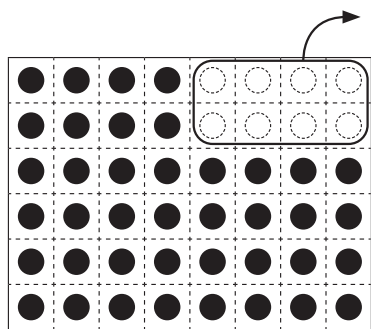
かずこさん

しき  
式

$$5 \times 8 = 40$$

答え 40こ

まさきさん

しき  
式

$$6 \times 8 = 48$$

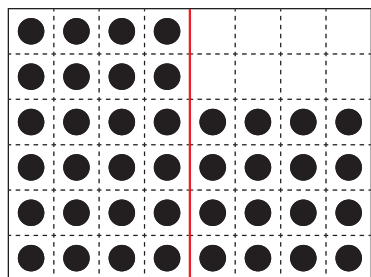
$$2 \times 4 = 8$$

$$48 - 8 = 40$$

答え 40こ

- ② 右の式の考え方を、下の図に直線をひいてあらわしてみましょう。

(例)

しき  
式

$$6 \times 4 = 24$$

$$4 \times 4 = 16$$

$$24 + 16 = 40$$

答え 40こ

★算数ワールド  
九九ジグソーパズル

なまえ

ねらい 九九に習熟し、乗法の性質について理解を深める。

- 1

九九の表で、ジグソーパズルを作りました。  
まわりにある①から⑦が九九の表のどこにあてはまるか考えましょう。  
九九の表に②から⑦の形と数をかきましよう。

九九の表

九九の表

		かける数								
		1	2	3	4	5	6	7	8	9
かけられる数	1						①	7		
	2	⑥			⑤			14	16	
	3	3	6		12			④		
	4		8		16	20		28	32	
	5			⑦		25			40	
	6			18	24		③		48	
	7			21			42		②	
	8			24		40	48	56	64	
	9						54	63	72	

⑦

18

24

21

24

⑥

3

6

8

⑤

12

16

20

25

④

28

32

40

48

③

42

40

48

56

54

②

64

63

72

①

7

14

16

## 12 長いものの長さ ①

な  
ま  
え**ねらい** 長さの単位「m」と単位の間係を理解する。

□にあてはまる<sup>かず</sup>数やたんいを、( )にはあてはまることばを<sup>か</sup>書きましょう。

① 100cmを1 ( **メートル** ) といい、1mと書きます。

② 1mの書き方<sup>かた</sup>をれん<sup>しゅう</sup>習をしましょう。



③ <sup>なが</sup>長いものをはかるときは、30cmのもののさしより **1m** のもののさしをつかうとべんりです。

まず、大きいたんい **m** であらわして、  
のこりを **cm** のたんいであらわします。

④ 1mのもののさして、1 <sup>ぶん</sup>こ分と、あと30cmの長さは  
**1** m **30** cmです。

⑤ 140cm = **1** m **40** cm

⑥ 1mのもののさして、3こ分の長さは、3 **m** です。

## 12 長いものの長さ ②

な  
ま  
え**ねらい** 長さを複名数や単名数で表すことができる。

1 □にあてはまる数を書きましょう。

- ① 黒<sup>こく</sup>ばんのたての長<sup>なが</sup>さをはかったら、1 mのものと、  
1 つ分<sup>ぶん</sup>と、あと20 cmありました。

黒<sup>こく</sup>ばんのたての長さは □ 1 m □ 20 cmです。

- ② 花<sup>か</sup>だんのよこの長さは、1 mのものと、3 つ分と、  
あと半<sup>はん</sup>分<sup>ぶん</sup>ありました。

花<sup>か</sup>だんのよこの長さは □ 3 m □ 50 cm、

または □ 350 cmです。

2 □にあてはまる長さのたんいを書きましょう。

- ① 算<sup>きょう</sup>数<sup>か</sup>の教<sup>か</sup>科<sup>しよ</sup>書<sup>しよ</sup>のあつさ

6 mm

- ② 教<sup>きょう</sup>室<sup>しつ</sup>のゆかから天<sup>てん</sup>じょうまでの高<sup>たか</sup>さ

3 m

- ③ 教<sup>きょう</sup>室<sup>しつ</sup>のつくえのよこの長さ

60 cm

3 □にあてはまる数を書きましょう。

- ① 300 cm = □ 3 m

- ② 250 cm = □ 2 m □ 50 cm

- ③ 7 m 25 cm = □ 725 cm

- ④ 7 m 5 cm = □ 705 cm



ねらい m単位の長さについても加法性が成り立つことを理解する。

1 □にあてはまる数を書きましょう。

①  $2\text{ m } 5\text{ cm} + 15\text{ cm} = \boxed{2}\text{ m } \boxed{20}\text{ cm}$

②  $3\text{ m } 20\text{ cm} + 4\text{ m} = \boxed{7}\text{ m } \boxed{20}\text{ cm}$

③  $4\text{ m } 65\text{ cm} - 1\text{ m } 45\text{ cm} = \boxed{3}\text{ m } \boxed{20}\text{ cm}$

④  $3\text{ m } 73\text{ cm} - 2\text{ m } 70\text{ cm} = \boxed{1}\text{ m } \boxed{3}\text{ cm}$

⑤  $2\text{ m } 84\text{ cm} - 1\text{ m} = \boxed{1}\text{ m } \boxed{84}\text{ cm}$

2 花だんのよこの長さをはかったら、1 mのものをさして2 分と、あと30 cmありました。

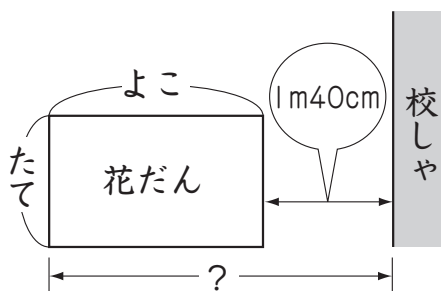
校しゃのかべから花だんまでは1 m40 cmありました。

① 花だんのよこの長さは、何m何cmでしょうか。

答え 2 m30 cm

② 花だんのはしから、校しゃのかべまでの長さは、何m何cmでしょうか。

式  $2\text{ m } 30\text{ cm} + 1\text{ m } 40\text{ cm} = 3\text{ m } 70\text{ cm}$



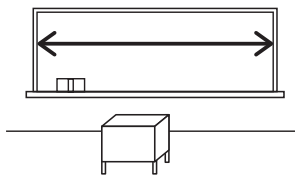
答え 3 m70 cm

12 長いものの長さ  
(学んだことをつかおう) ④な  
ま  
え**ねらい** 身の回りのものの長さについて、およその見当をつけ、測定することができる。

- Ⅰ <sup>なが</sup>長さをよそうしてから、1mのもののさし、2mのテープ、3mのテープで長さをはかってみましょう。

◇よその<sup>か</sup>書き方…… <sup>かた</sup>2mより少し (みじかい)。

- ① <sup>きょうしつ</sup>教室の<sup>こく</sup>黒ばんのよこの長さ



よそう

(例)

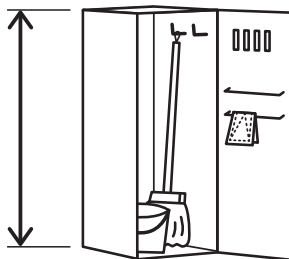
3

mより少し ( 長い )

はかったら

3m52cm

- ② <sup>ようぐ</sup>そうじ用具入れロッカーの<sup>たか</sup>高さ



よそう

(例)

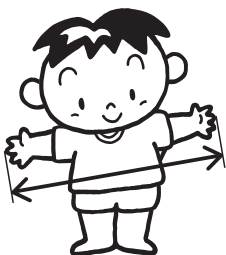
2

mより少し ( みじかい )

はかったら

1m63cm

- ③ <sup>ひろ</sup>じぶんが手を広げた長さ



よそう

(例)

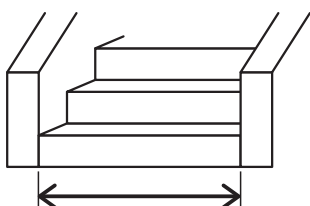
1

mより少し ( 長い )

はかったら

1m18cm

- ④ 1かいから2かいに<sup>あ</sup>上がるかいだんのよこの長さ



よそう

(例)

2

mより少し ( みじかい )

はかったら

1m85cm

★ 算数ワールド  
算数カレンダーを作ろう

な  
ま  
え

**ねらい** 1つの数をほかの数の和や差、積として見るなど、数についての感覚を豊かにする。

① 下のカレンダーに来年1月の日にちを書きましょう。

(2021年1月)

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

② カレンダーから、好きな数を1つえらんで、その数に合う式や図、絵などを、3つかきましょう。

(例)

9

1    3    5

1 + 3 + 5 = 9

3 × 3 = 9

9

9

31 - 22 = 9